

< 施設別集計 >

名古屋医療センター

当院について

名古屋医療センターは、愛知県より「地域がん診療拠点病院」の指定（平成 15 年）を受け、その後、厚生労働省より「地域がん診療連携拠点病院」に指定（平成 22 年）され、名古屋市北部及び尾張中部をカバーしています。

がん診断と治療部門を統括するため院内に名古屋がんセンターを組織し、化学療法及び小児がんの連携病院としての役割も果たしています。また、平成 30 年度には、がんゲノム医療連携病院に指定され、遺伝診療科を立ち上げ遺伝カウンセリング外来を開設しています。

○手術療法

当院は、全国がん（成人病）協議会にも所属し、標準的ながん手術療法を多く行っています。又、生活習慣病などに起因する合併症を有するがん患者の手術治療にも力を入れています。特長として、眼部腫瘍では、我が国においても眼部腫瘍において数多く症例を取り扱っている施設のひとつであり、多くの治療実績があります。脳神経腫瘍では特に下垂体腫瘍の専門病院として、長年実績をあげています。乳がんの治療では乳腺外科、放射線科、臨床病理部にそれぞれ複数の乳がん専門医がおり、チーム医療として専門的な診断、治療を行っています。

○薬物療法

当院では、通院での抗がん剤治療を安全・快適に受けていただけるよう、2003 年 1 月に外来化学療法室を開設しました。腫瘍内科医師、がん薬物療法認定薬剤師、がん化学療法看護認定看護師などによる専門の医療チームで運営し、より安全で適切ながん医療を提供できるよう取り組んでいます。

○AYA 世代へのサポート

思春期・若年成人世代を AYA（Adolescent and Young Adult）世代といい、15 歳から 39 歳までを指します。当院では AYA 世代がん患者への多職種によるサポートを積極的に行っています。AYA 世代向けの「辛さのスクリーニングシート」を開発し、心、体、環境についての悩みを拾い上げ、対応しています。

○医療相談室・がん相談支援センター

院内外の患者さんやご家族を問わず、がんに関する心配事について相談できる窓口を設けており、定期的ながん治療体験者（ピアサポーター）による相談会、社会保険労務士によるがん就労相談、出張がん講座（まちかど保健室）などを開催しています。

名古屋医療センター

院長 小寺 泰弘

医療機関名	名古屋医療センター
-------	-----------

基本情報

所在地	愛知県名古屋市中区三の丸四丁目1番1号
病床数	656
	うち一般病床 618 療養病床 0 特別療養環境室の病床 65
拠点指定日	2003.8.26
対象データ期間	2023.1.1～2023.12.31 (2023年診断症例)
院内がん登録件数	1,788 件
平均在院日数	12.1 日
入院患者延べ数	163,897 人
外来患者延べ数	253,267 人
「院内がん登録実務研修」修了者	中級者3名、初級者4名 (2024年4月時点)
診療科	内科、感染症内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、血液内科、腫瘍内科、緩和ケア内科、脳神経内科、精神科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科、小児外科、形成外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、アレルギー科、リウマチ科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、頭頸部外科、リハビリテーション科、歯科口腔外科、放射線治療科、放射線診断科、麻酔科、救急科、病理診断科、臨床検査科 (2024年4月時点)

担当医療圏
名古屋・尾張中部医療圏

担当医療圏内の患者住所の割合
79.5 %

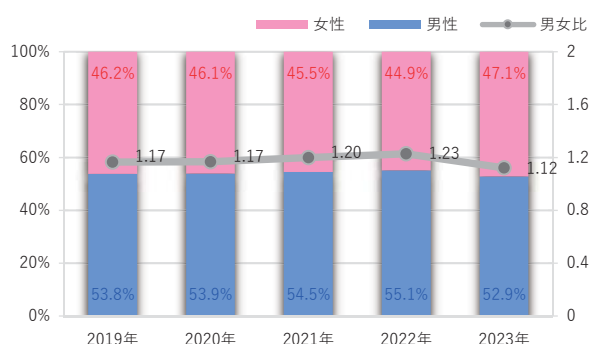
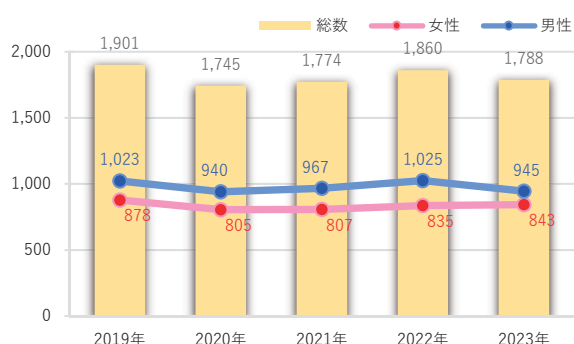
県内担当医療圏外の患者住所の割合
13.8 %

県外の患者住所の割合
6.7 %

1. 登録数の年次推移と部位別登録数

■ 1-1. 登録数 男女別

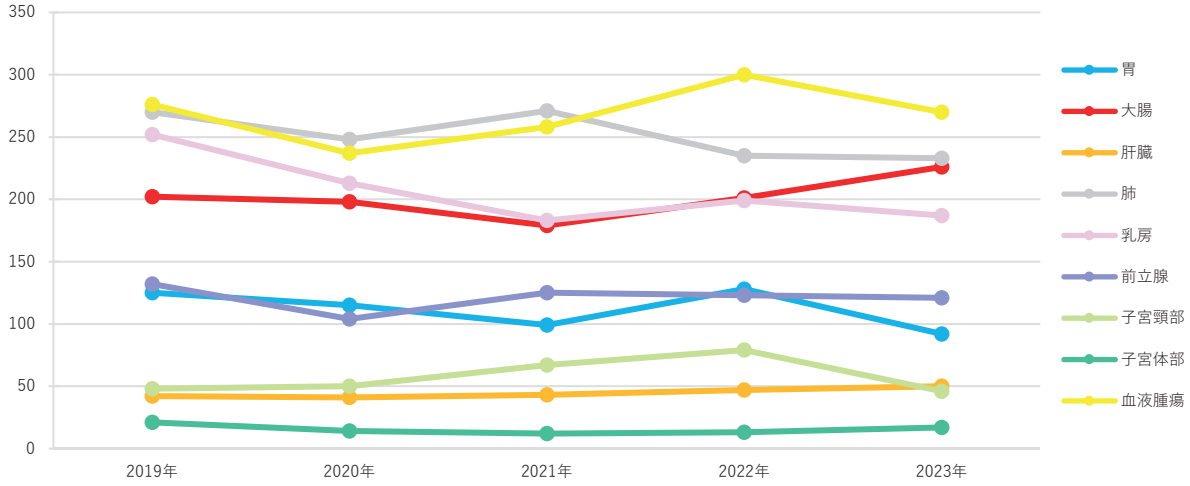
診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
【悪性腫瘍のみ】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	1,734		1,584		1,604		1,690		1,627	
男性	955	(55.1%)	887	(56.0%)	919	(57.3%)	980	(58.0%)	888	(54.6%)
女性	779	(44.9%)	697	(44.0%)	685	(42.7%)	710	(42.0%)	739	(45.4%)
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	1,901		1,745		1,774		1,860		1,788	
男性	1,023	(53.8%)	940	(53.9%)	967	(54.5%)	1,025	(55.1%)	945	(52.9%)
女性	878	(46.2%)	805	(46.1%)	807	(45.5%)	835	(44.9%)	843	(47.1%)
男女比	1.17		1.17		1.20		1.23		1.12	



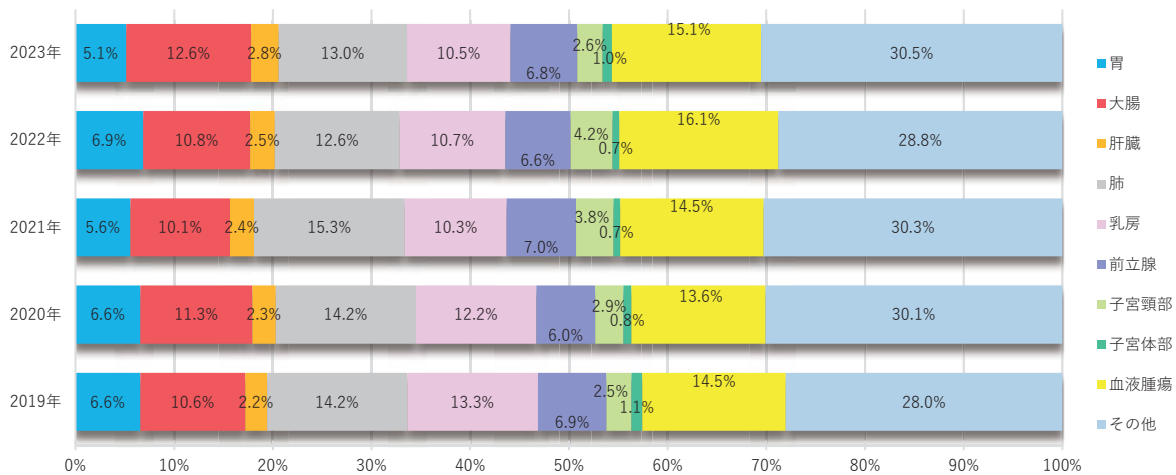
■ 1-2. 登録数 部位別

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
部位	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔咽頭	34	(1.8%)	34	(1.9%)	27	(1.5%)	31	(1.7%)	27	(1.5%)
食道	56	(2.9%)	54	(3.1%)	55	(3.1%)	56	(3.0%)	48	(2.7%)
胃	125	(6.6%)	115	(6.6%)	99	(5.6%)	128	(6.9%)	92	(5.1%)
結腸	129	(6.8%)	119	(6.8%)	104	(5.9%)	136	(7.3%)	157	(8.8%)
直腸	73	(3.8%)	79	(4.5%)	75	(4.2%)	65	(3.5%)	69	(3.9%)
肝臓	42	(2.2%)	41	(2.3%)	43	(2.4%)	47	(2.5%)	50	(2.8%)
胆嚢胆管	22	(1.2%)	25	(1.4%)	15	(0.8%)	27	(1.5%)	19	(1.1%)
膵臓	56	(2.9%)	44	(2.5%)	58	(3.3%)	40	(2.2%)	53	(3.0%)
喉頭	(7~9)	--	(7~9)	--	(4~6)	--	11	(0.6%)	(7~9)	--
肺	270	(14.2%)	248	(14.2%)	271	(15.3%)	235	(12.6%)	233	(13.0%)
骨軟部	12	(0.6%)	(7~9)	--	(4~6)	--	11	(0.6%)	(4~6)	--
皮膚	70	(3.7%)	79	(4.5%)	94	(5.3%)	78	(4.2%)	113	(6.3%)
乳房	252	(13.3%)	213	(12.2%)	183	(10.3%)	199	(10.7%)	187	(10.5%)
子宮頸部	48	(2.5%)	50	(2.9%)	67	(3.8%)	79	(4.2%)	46	(2.6%)
子宮体部	21	(1.1%)	14	(0.8%)	12	(0.7%)	13	(0.7%)	17	(1.0%)
子宮	0	--	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	11	(0.6%)	15	(0.9%)	(7~9)	--	13	(0.7%)	15	(0.8%)
前立腺	132	(6.9%)	104	(6.0%)	125	(7.0%)	123	(6.6%)	121	(6.8%)
膀胱	80	(4.2%)	78	(4.5%)	76	(4.3%)	80	(4.3%)	73	(4.1%)
腎尿路	63	(3.3%)	49	(2.8%)	61	(3.4%)	48	(2.6%)	48	(2.7%)
脳神経	47	(2.5%)	41	(2.3%)	56	(3.2%)	44	(2.4%)	55	(3.1%)
甲状腺	15	(0.8%)	10	(0.6%)	(7~9)	--	17	(0.9%)	13	(0.7%)
悪性リンパ腫	130	(6.8%)	119	(6.8%)	131	(7.4%)	176	(9.5%)	134	(7.5%)
多発性骨髄腫	15	(0.8%)	15	(0.9%)	27	(1.5%)	25	(1.3%)	15	(0.8%)
白血病	53	(2.8%)	52	(3.0%)	58	(3.3%)	58	(3.1%)	54	(3.0%)
他の造血器腫瘍	78	(4.1%)	51	(2.9%)	42	(2.4%)	41	(2.2%)	67	(3.7%)
上記以外	59	(3.1%)	77	(4.4%)	65	(3.7%)	79	(4.2%)	68	(3.8%)
合計	1,901		1,745		1,774		1,860		1,788	

■ 1-3. 登録数の部位別の年次推移



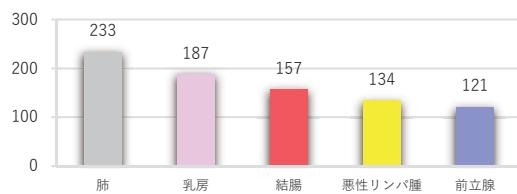
■ 1-4. 登録数の部位別の割合



■ 1-5. 登録数の上位5部位

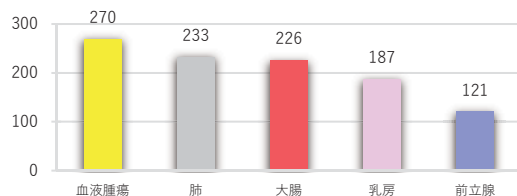
診断年	2022年		2023年	
	順位	部位名 件数	順位	部位名 件数
	1	肺 235	1	肺 233
	2	乳房 199	2	乳房 187
	3	悪性リンパ腫 176	3	結腸 157
	4	結腸 136	4	悪性リンパ腫 134
	5	胃 128	5	前立腺 121

<2023年診断の登録数の上位5部位>



<参考> 以下は、直腸・結腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の造血器腫瘍の合計を『血液腫瘍』とした場合での順位

診断年	2022年		2023年	
	順位	部位名 件数	順位	部位名 件数
	1	血液腫瘍 300	1	血液腫瘍 270
	2	肺 235	2	肺 233
	3	大腸 201	3	大腸 226
	4	乳房 199	4	乳房 187
	5	胃 128	5	前立腺 121



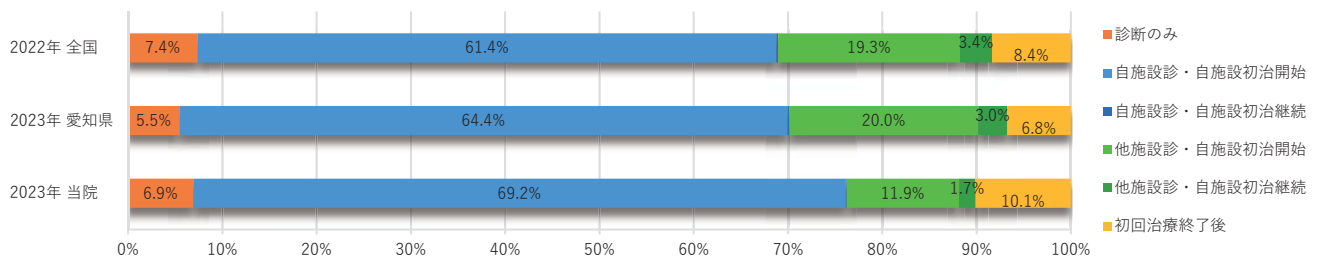
2. 症例区分

2-1. 症例区分別登録数の年次推移

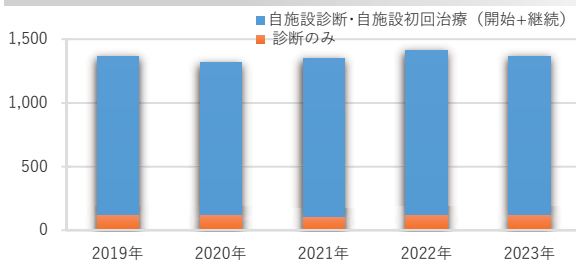
診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	121	(6.3%)	120	(6.8%)	107	(5.9%)	124	(6.6%)	124	(6.8%)
自施設診断・自施設初回治療 開始	1,243	(64.4%)	1,192	(67.5%)	1,237	(68.6%)	1,287	(68.3%)	1,237	(68.2%)
自施設診断・自施設初回治療 継続	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
他施設診断・自施設初回治療 開始	270	(14.0%)	202	(11.4%)	223	(12.4%)	216	(11.5%)	213	(11.7%)
他施設診断・自施設初回治療 継続	36	(1.9%)	43	(2.4%)	39	(2.2%)	37	(2.0%)	31	(1.7%)
初回治療終了後	228	(11.8%)	186	(10.5%)	166	(9.2%)	195	(10.4%)	181	(10.0%)
その他	29	(1.5%)	20	(1.1%)	28	(1.6%)	24	(1.3%)	27	(1.5%)

2-2. 愛知県全体・全国値との比較

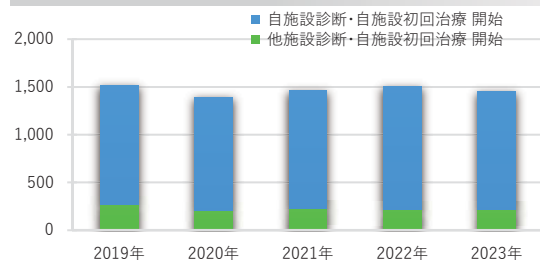
(全国集計値との比較のため 症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)



2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移



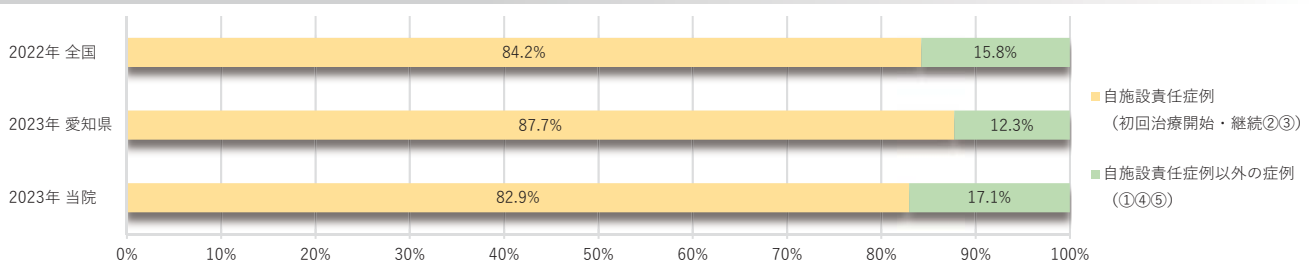
2-5. 2023年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス

診断施設 \ 治療施設	自施設診断	他施設診断
診断のみ①	<診断のみ> 124	<その他> 0
初回治療開始②	<自施設診断・自施設初回治療開始> 1,237	<他施設診断・自施設初回治療開始> 213
初回治療継続③	<自施設診断・自施設初回治療継続> (1~3)	<他施設診断・自施設初回治療継続> 31
初回治療終了後④	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 181
その他⑤	<その他> 0	<その他> 27

2-6. 自施設責任症例の割合

愛知県全体・全国値との比較

(症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)

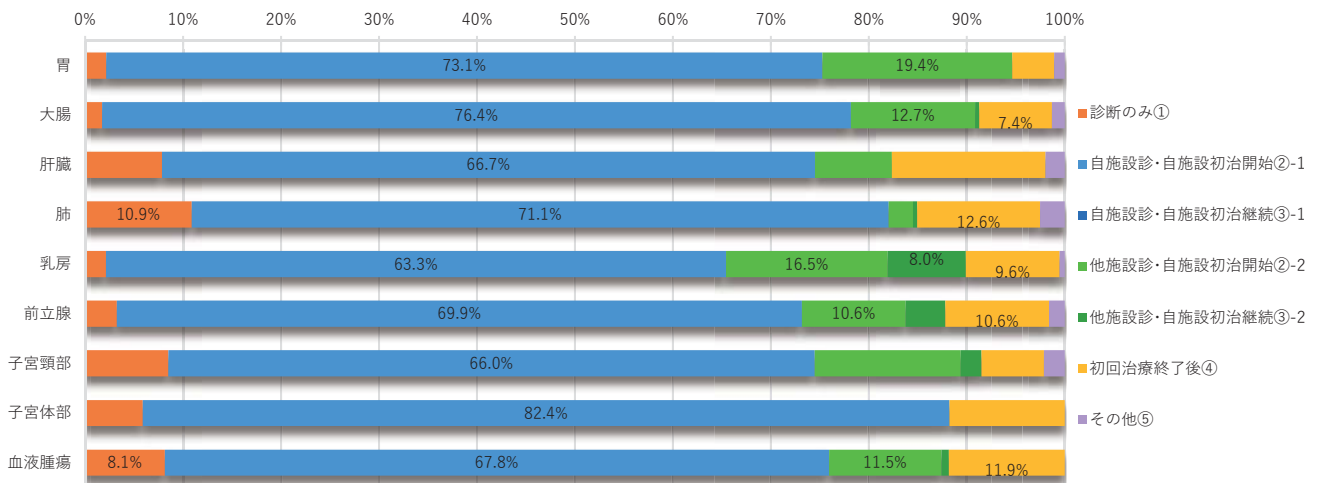


■ 2-7. 部位別

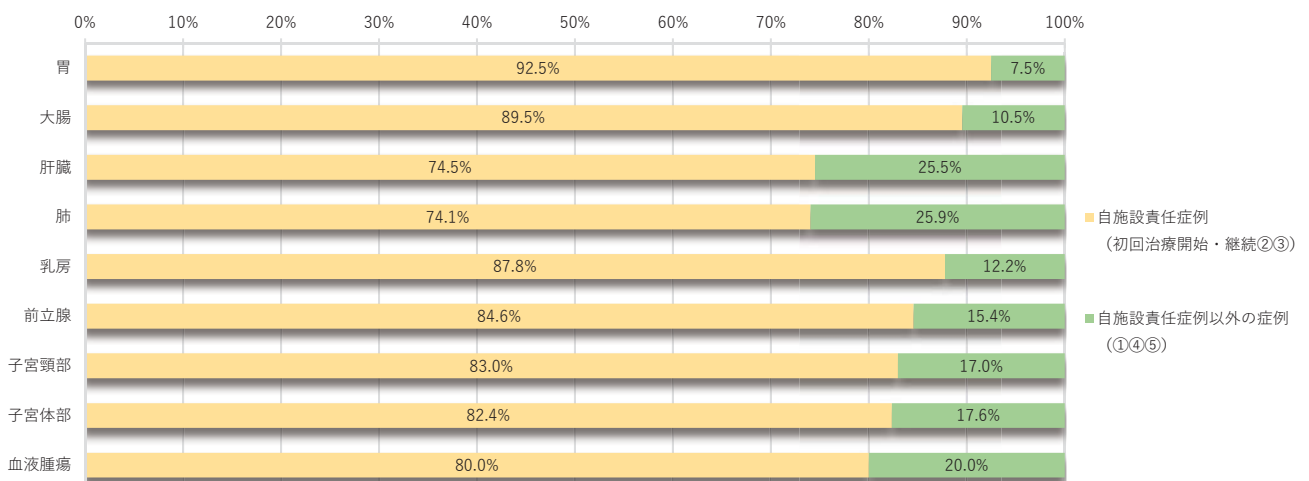
2023年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(1~3)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	26	(10.9%)	(4~6)	--
自施設診・自施設初治 開始	68	(73.1%)	175	(76.4%)	34	(66.7%)	170	(71.1%)	119	(63.3%)
自施設診・自施設初治 継続	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
他施設診・自施設初治 開始	18	(19.4%)	29	(12.7%)	(4~6)	--	(4~6)	--	31	(16.5%)
他施設診・自施設初治 継続	0	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	15	(8.0%)
初回治療終了後	(4~6)	--	17	(7.4%)	(7~9)	--	30	(12.6%)	18	(9.6%)
その他	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(4~6)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	22	(8.1%)
自施設診・自施設初治 開始	86	(69.9%)	31	(66.0%)	14	(82.4%)	183	(67.8%)
自施設診・自施設初治 継続	0	--	0	--	0	--	0	--
他施設診・自施設初治 開始	13	(10.6%)	(7~9)	--	0	--	31	(11.5%)
他施設診・自施設初治 継続	(4~6)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--
初回治療終了後	13	(10.6%)	(1~3)	--	(1~3)	--	32	(11.9%)
その他	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	0	--

■ 2-8. 部位別の割合 (2023年診断)



■ 2-9. 部位別の自施設責任症例の割合 (2023年診断)

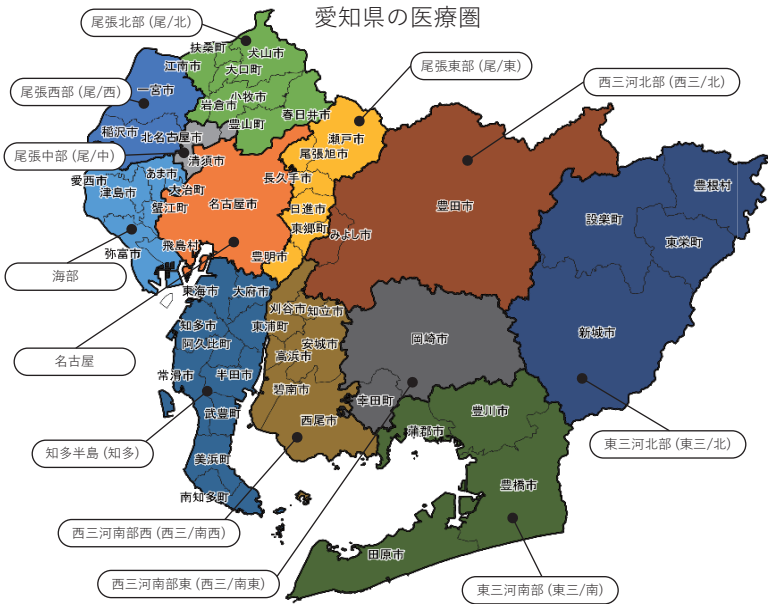


3. 診断時住所別

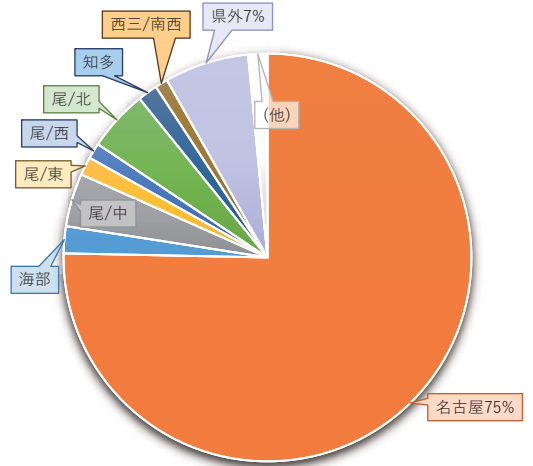
■ 3-1. 診断時住所別登録数

2023年 医療圏	件数	(%)	市郡	件数
名古屋	1,340	(75.3%)	名古屋市	1,340
海部	38	(2.1%)	津島市	(7~9)
			愛西市	(1~3)
			弥富市	(4~6)
			あま市	22
			海部郡 蟹江町、飛鳥村	(1~3)
尾張中部	75	(4.2%)	清須市	33
			北名古屋市	38
			西春日井郡 豊山町	(4~6)
尾張東部	26	(1.5%)	瀬戸市	(7~9)
			尾張旭市	(4~6)
			豊明市	(4~6)
			日進市	(4~6)
			長久手市	(1~3)
			愛知郡 東郷町	(1~3)
尾張西部	22	(1.2%)	一宮市	11
			稲沢市	11
尾張北部	86	(4.8%)	春日井市	46
			小牧市	15
			犬山市	(4~6)
			江南市	(7~9)
			岩倉市	(7~9)
			丹羽郡 大口町、扶桑町	(1~3)
知多半島	28	(1.6%)	半田市	(7~9)
			知多郡 阿久比町、他	(7~9)
			常滑市	(4~6)
			東海市	(4~6)
			大府市	(1~3)
			知多市	(4~6)
西三河北部	(7~9)	--	豊田市	(7~9)
			みよし市	0
西三河南部東	(7~9)	--	岡崎市	(7~9)
			額田郡 幸田町	0
西三河南部西	18	(1.0%)	碧南市	(1~3)
			刈谷市	(4~6)
			安城市	(1~3)
			知立市	0
			高浜市	(1~3)
			西尾市	(4~6)
東三河北部	(1~3)	--	新城市	(1~3)
			北設楽郡 設楽町、東栄町、豊根村	0
東三河南部	(7~9)	--	豊橋市	(7~9)
			豊川市	(1~3)
			蒲郡市	(1~3)
			田原市	0
県外	119	(6.7%)	三重県	41
			岐阜県	54
			静岡県	(1~3)
			その他	21

※住所情報として郵便番号を利用。郵便番号から地域が引き当らなかったデータは除外



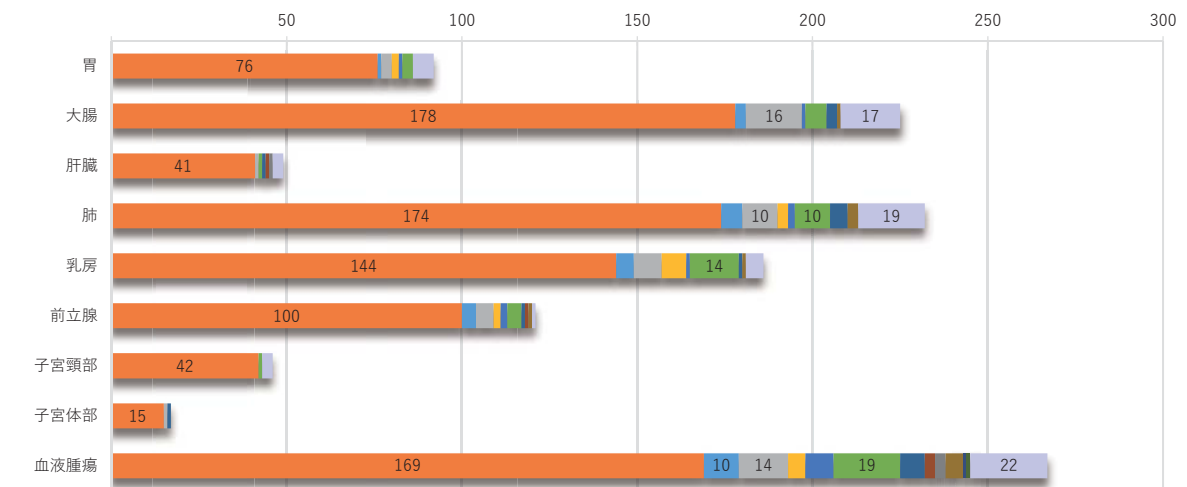
<登録数の割合>



※1%未満の割合となる少件数圏はまとめて「(他)」とした

■ 3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

2023年 医療圏	部位別件数									
	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍	
名古屋	76	178	41	174	144	100	42	15	169	
海部	(1~3)	(1~3)	0	(4~6)	(4~6)	(4~6)	0	0	10	
尾張中部	(1~3)	16	(1~3)	10	(7~9)	(4~6)	0	(1~3)	14	
尾張東部	(1~3)	0	0	(1~3)	(7~9)	(1~3)	0	0	(4~6)	
尾張西部	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0	(7~9)	
尾張北部	(1~3)	(4~6)	(1~3)	10	14	(4~6)	(1~3)	0	19	
知多半島	0	(1~3)	(1~3)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	(7~9)	
西三河北部	0	0	(1~3)	0	0	(1~3)	0	0	(1~3)	
西三河南部東	0	0	(1~3)	0	0	0	0	0	(1~3)	
西三河南部西	0	(1~3)	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0	(4~6)	
東三河北部	0	0	0	0	0	0	0	0	(1~3)	
東三河南部	0	0	0	0	0	0	0	0	(1~3)	
県外	(4~6)	17	(1~3)	19	(4~6)	(1~3)	(1~3)	0	22	

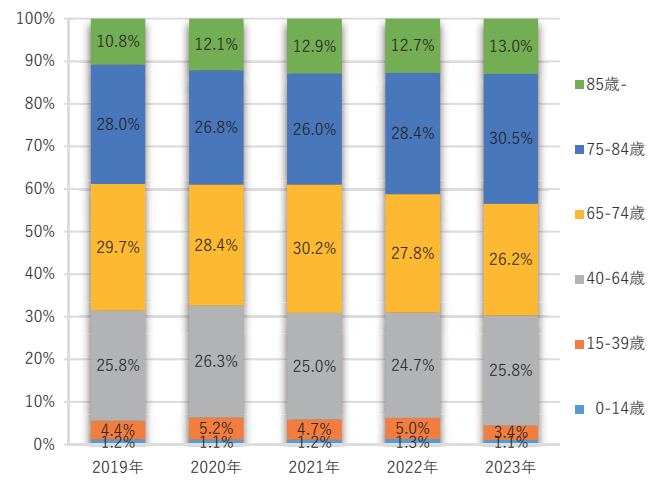
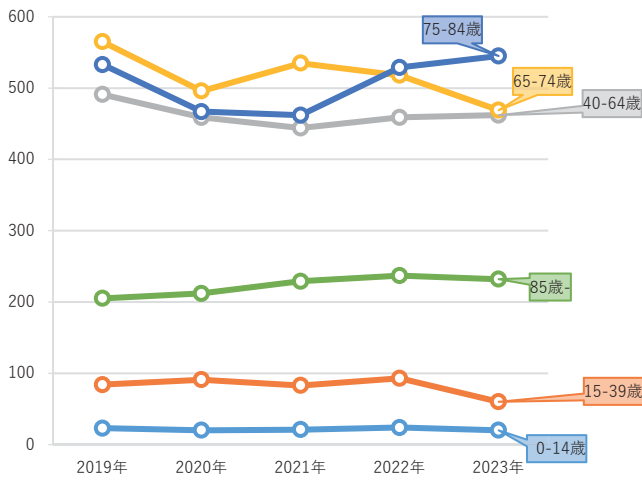


■名古屋 ■海部 ■尾張中部 ■尾張東部 ■尾張西部 ■尾張北部 ■知多半島 ■西三河北部 ■西三河南部東 ■西三河南部西 ■東三河北部 ■東三河南部 ■県外

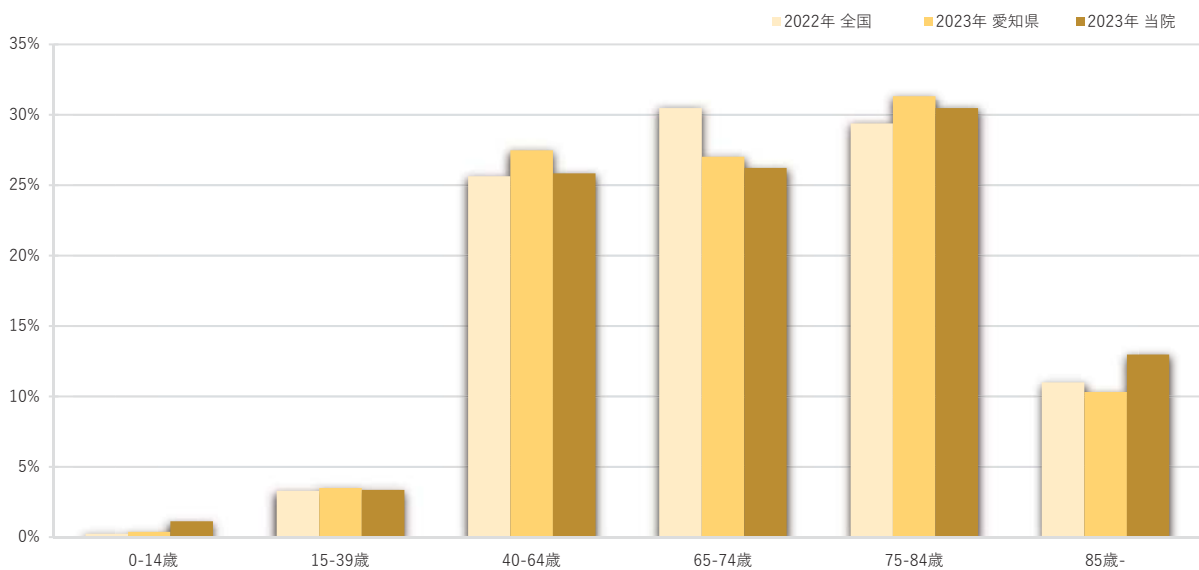
4. 年齢の割合

■ 4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
年齢階級	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	23	(1.2%)	20	(1.1%)	21	(1.2%)	24	(1.3%)	20	(1.1%)
15-39歳	84	(4.4%)	91	(5.2%)	83	(4.7%)	93	(5.0%)	60	(3.4%)
40-64歳	491	(25.8%)	459	(26.3%)	444	(25.0%)	459	(24.7%)	462	(25.8%)
65-74歳	565	(29.7%)	496	(28.4%)	535	(30.2%)	518	(27.8%)	469	(26.2%)
75-84歳	533	(28.0%)	467	(26.8%)	462	(26.0%)	529	(28.4%)	545	(30.5%)
85歳-	205	(10.8%)	212	(12.1%)	229	(12.9%)	237	(12.7%)	232	(13.0%)

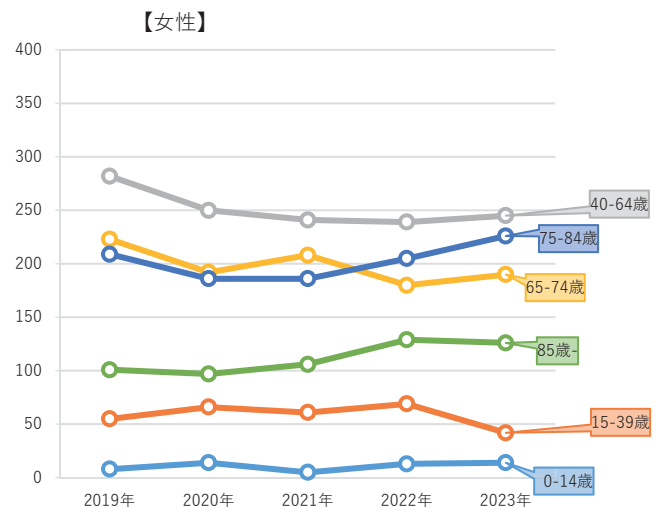
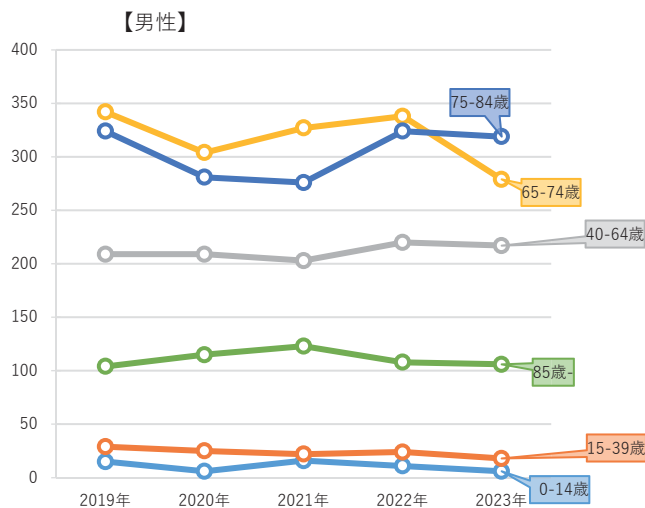


■ 4-2. 愛知県全体・全国値との比較

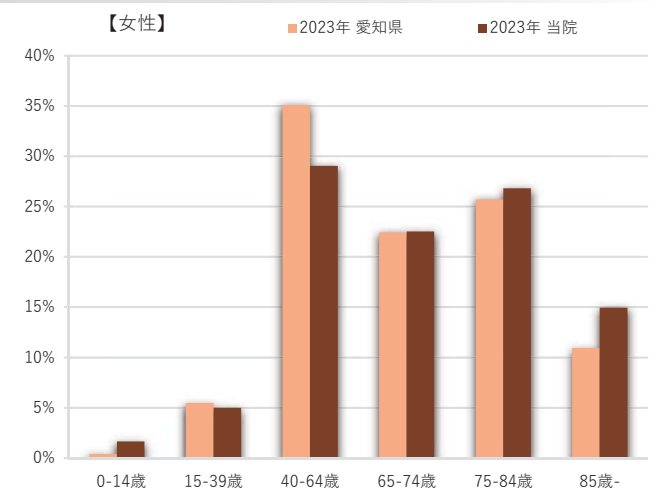
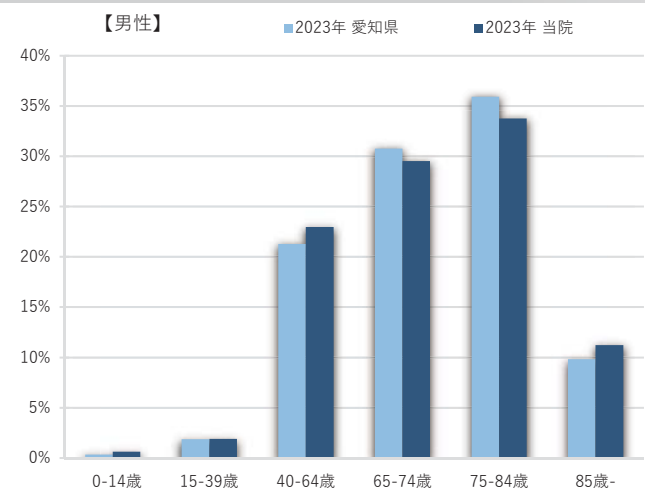


■ 4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
【男性】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	15	(1.5%)	(4~6)	--	16	(1.7%)	11	(1.1%)	(4~6)	--
15-39歳	29	(2.8%)	25	(2.7%)	22	(2.3%)	24	(2.3%)	18	(1.9%)
40-64歳	209	(20.4%)	209	(22.2%)	203	(21.0%)	220	(21.5%)	217	(23.0%)
65-74歳	342	(33.4%)	304	(32.3%)	327	(33.8%)	338	(33.0%)	279	(29.5%)
75-84歳	324	(31.7%)	281	(29.9%)	276	(28.5%)	324	(31.6%)	319	(33.8%)
85歳-	104	(10.2%)	115	(12.2%)	123	(12.7%)	108	(10.5%)	106	(11.2%)
【女性】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	(7~9)	--	14	(1.7%)	(4~6)	--	13	(1.6%)	14	(1.7%)
15-39歳	55	(6.3%)	66	(8.2%)	61	(7.6%)	69	(8.3%)	42	(5.0%)
40-64歳	282	(32.1%)	250	(31.1%)	241	(29.9%)	239	(28.6%)	245	(29.1%)
65-74歳	223	(25.4%)	192	(23.9%)	208	(25.8%)	180	(21.6%)	190	(22.5%)
75-84歳	209	(23.8%)	186	(23.1%)	186	(23.0%)	205	(24.6%)	226	(26.8%)
85歳-	101	(11.5%)	97	(12.0%)	106	(13.1%)	129	(15.4%)	126	(14.9%)



■ 4-4. 男女別 愛知県全体との比較

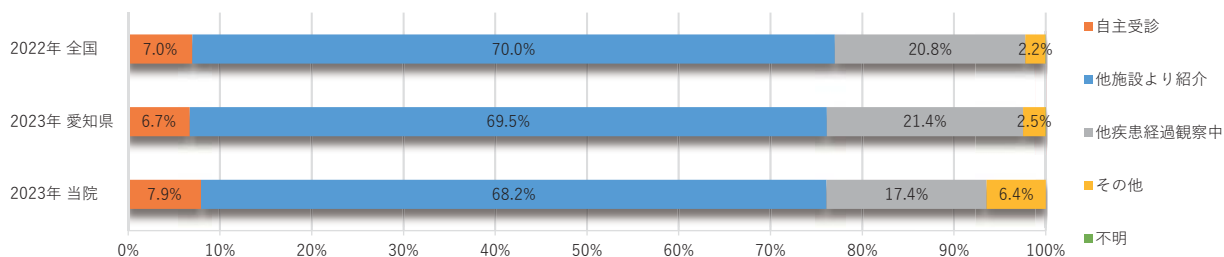


5. 来院経路

■ 5-1. 来院経路別登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	140	(7.4%)	149	(8.5%)	133	(7.5%)	147	(7.9%)	142	(7.9%)
他施設より紹介	1,309	(68.9%)	1,146	(65.7%)	1,218	(68.7%)	1,250	(67.2%)	1,219	(68.2%)
他疾患経過観察中	372	(19.6%)	350	(20.1%)	336	(18.9%)	336	(18.1%)	312	(17.4%)
その他	80	(4.2%)	100	(5.7%)	87	(4.9%)	127	(6.8%)	115	(6.4%)
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

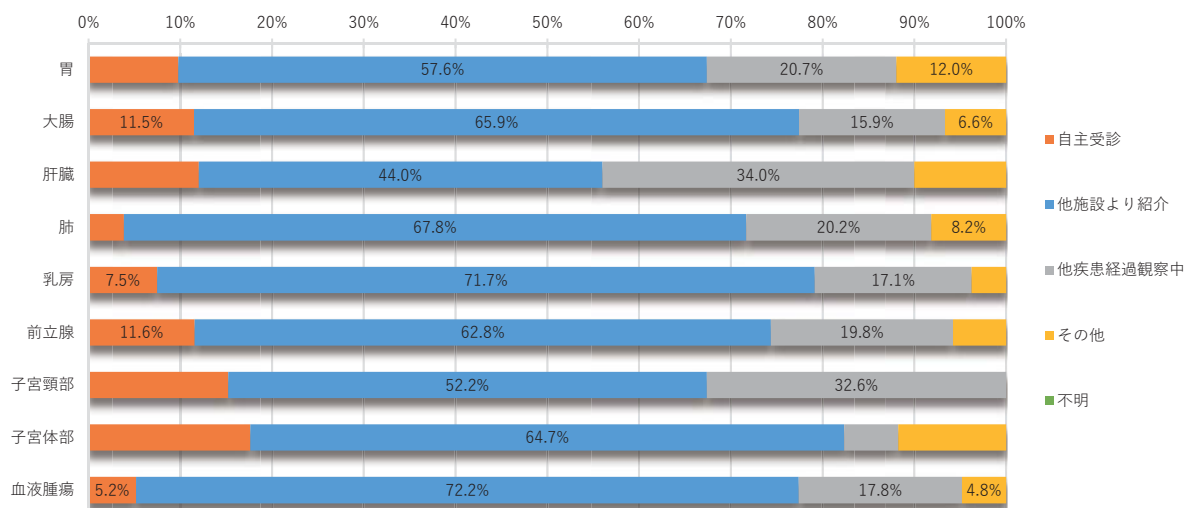
■ 5-2. 愛知県全体・全国値との比較



■ 5-3. 部位別

2023年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(7~9)	--	26	(11.5%)	(4~6)	--	(7~9)	--	14	(7.5%)
他施設より紹介	53	(57.6%)	149	(65.9%)	22	(44.0%)	158	(67.8%)	134	(71.7%)
他疾患経過観察中	19	(20.7%)	36	(15.9%)	17	(34.0%)	47	(20.2%)	32	(17.1%)
その他	11	(12.0%)	15	(6.6%)	(4~6)	--	19	(8.2%)	(7~9)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	14	(11.6%)	(7~9)	--	(1~3)	--	14	(5.2%)
他施設より紹介	76	(62.8%)	24	(52.2%)	11	(64.7%)	195	(72.2%)
他疾患経過観察中	24	(19.8%)	15	(32.6%)	(1~3)	--	48	(17.8%)
その他	(7~9)	--	0	--	(1~3)	--	13	(4.8%)
不明	0	--	0	--	0	--	0	--

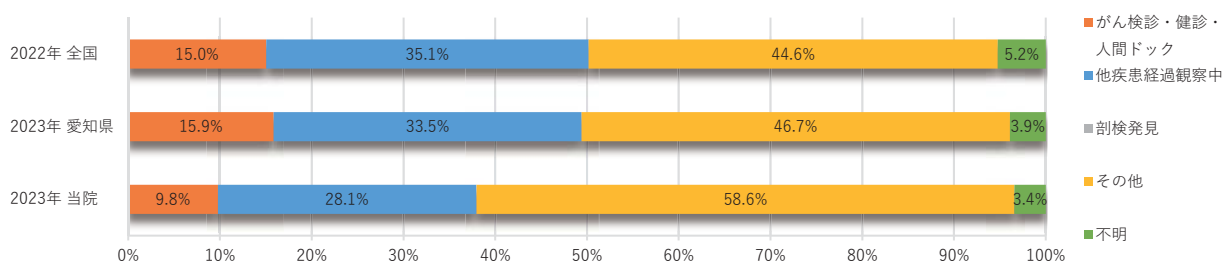


6. 発見経緯

■ 6-1. 発見経緯別登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	212	(11.2%)	147	(8.4%)	166	(9.4%)	201	(10.8%)	175	(9.8%)
他疾患経過観察中	496	(26.1%)	457	(26.2%)	471	(26.6%)	480	(25.8%)	503	(28.1%)
剖検発見	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--
その他	1,132	(59.5%)	1,070	(61.3%)	1,096	(61.8%)	1,122	(60.3%)	1,048	(58.6%)
不明	61	(3.2%)	70	(4.0%)	40	(2.3%)	57	(3.1%)	61	(3.4%)

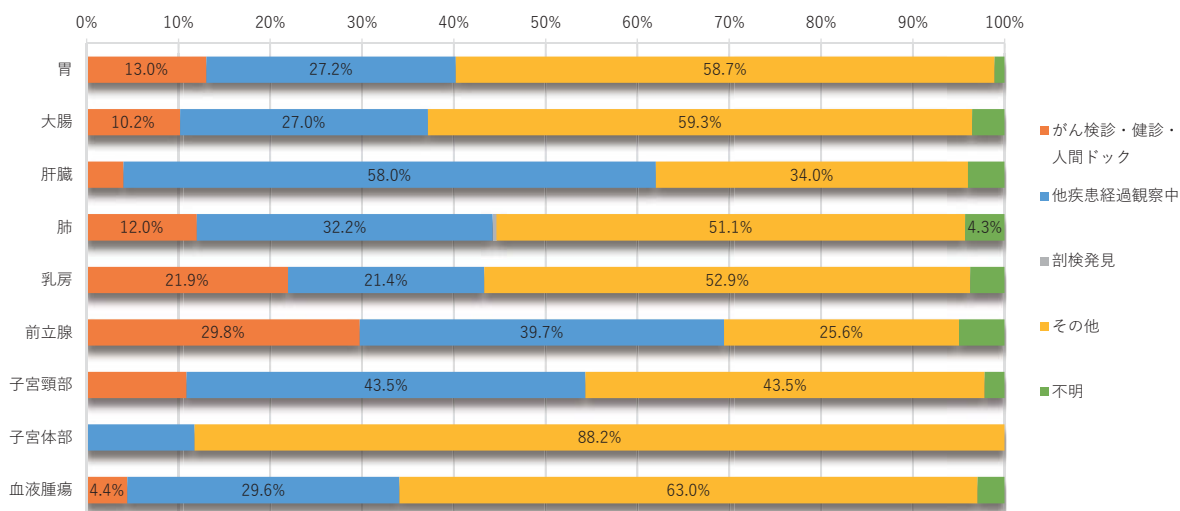
■ 6-2. 愛知県全体・全国値の比較



■ 6-3. 部位別

2023年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	12	(13.0%)	23	(10.2%)	(1~3)	--	28	(12.0%)	41	(21.9%)
他疾患経過観察中	25	(27.2%)	61	(27.0%)	29	(58.0%)	75	(32.2%)	40	(21.4%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--
その他	54	(58.7%)	134	(59.3%)	17	(34.0%)	119	(51.1%)	99	(52.9%)
不明	(1~3)	--	(7~9)	--	(1~3)	--	10	(4.3%)	(7~9)	--

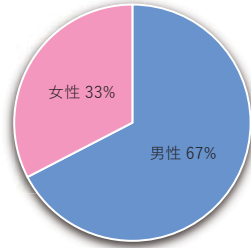
	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	36	(29.8%)	(4~6)	--	0	--	12	(4.4%)
他疾患経過観察中	48	(39.7%)	20	(43.5%)	(1~3)	--	80	(29.6%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	31	(25.6%)	20	(43.5%)	15	(88.2%)	170	(63.0%)
不明	(4~6)	--	(1~3)	--	0	--	(7~9)	--



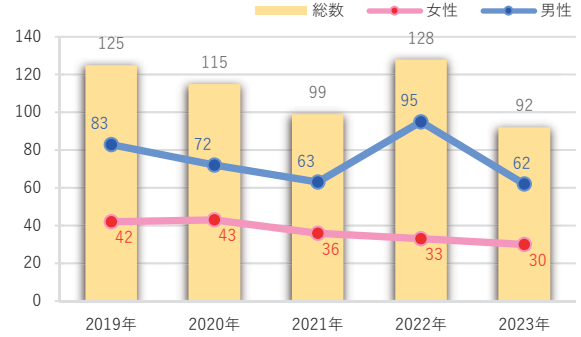
7-1. 部位別：胃

◆ 1. 登録数と男女割合

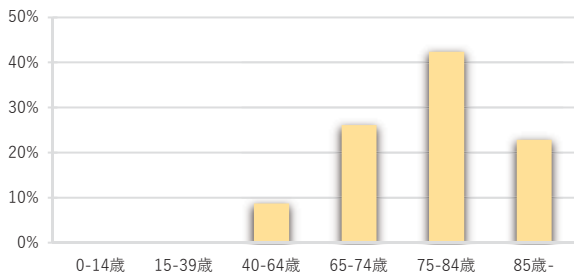
2023年		登録数
全体		92
男性		62
女性		30



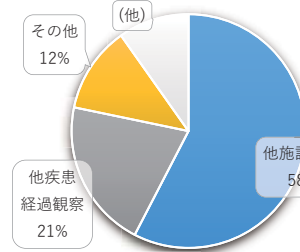
◆ 2. 登録数の年次推移



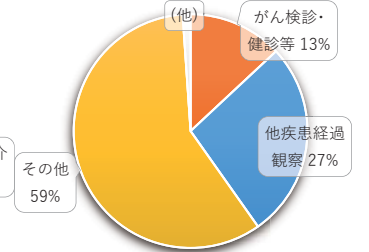
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



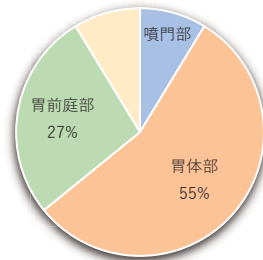
◆ 5. 発見経緯別



※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C160	噴門	(4~6)
C161	胃底部	(1~3)
C162	胃体部	51
C163	胃前庭部	25
C164	幽門	0
C165	胃小彎	0
C166	胃大彎	0
C168	境界部病巣	0
C169	胃NOS	(7~9)



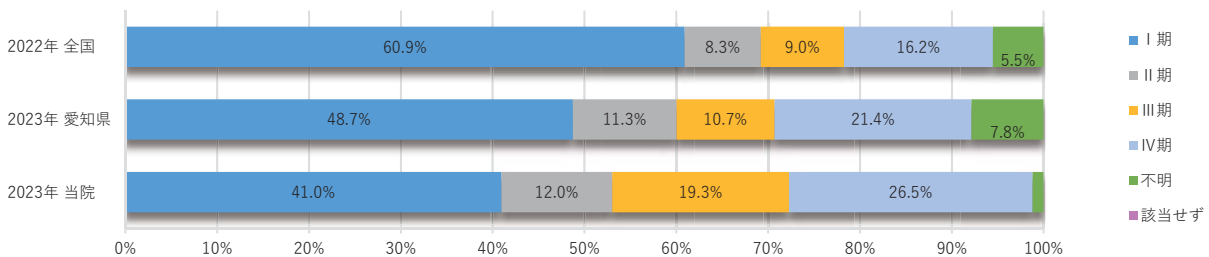
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	86	(93.5%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	70	(76.1%)

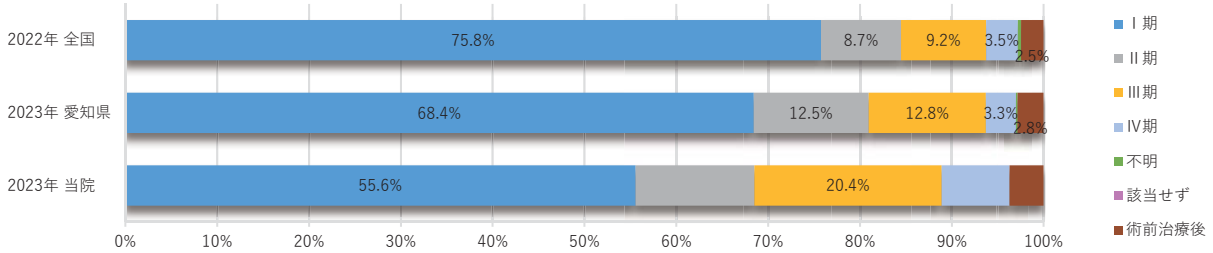
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	34	10	16	22	(1~3)	0	83
割合	--	41.0%	12.0%	19.3%	26.5%	--	--	



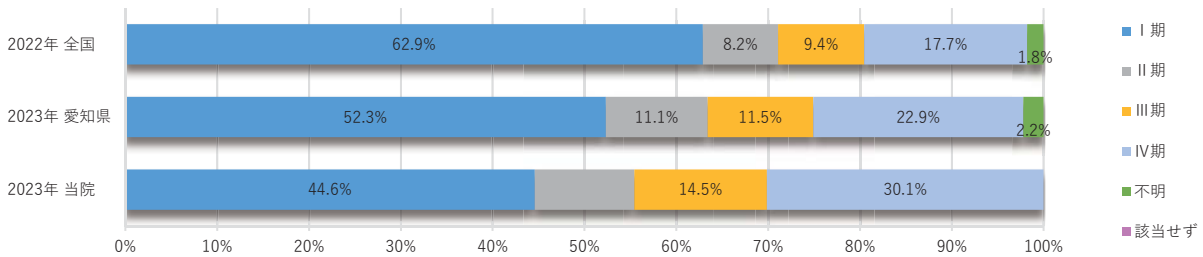
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	30	(7~9)	11	(4~6)	0	0	(1~3)	54
割合	--	55.6%	--	20.4%	--	--	--	--	--



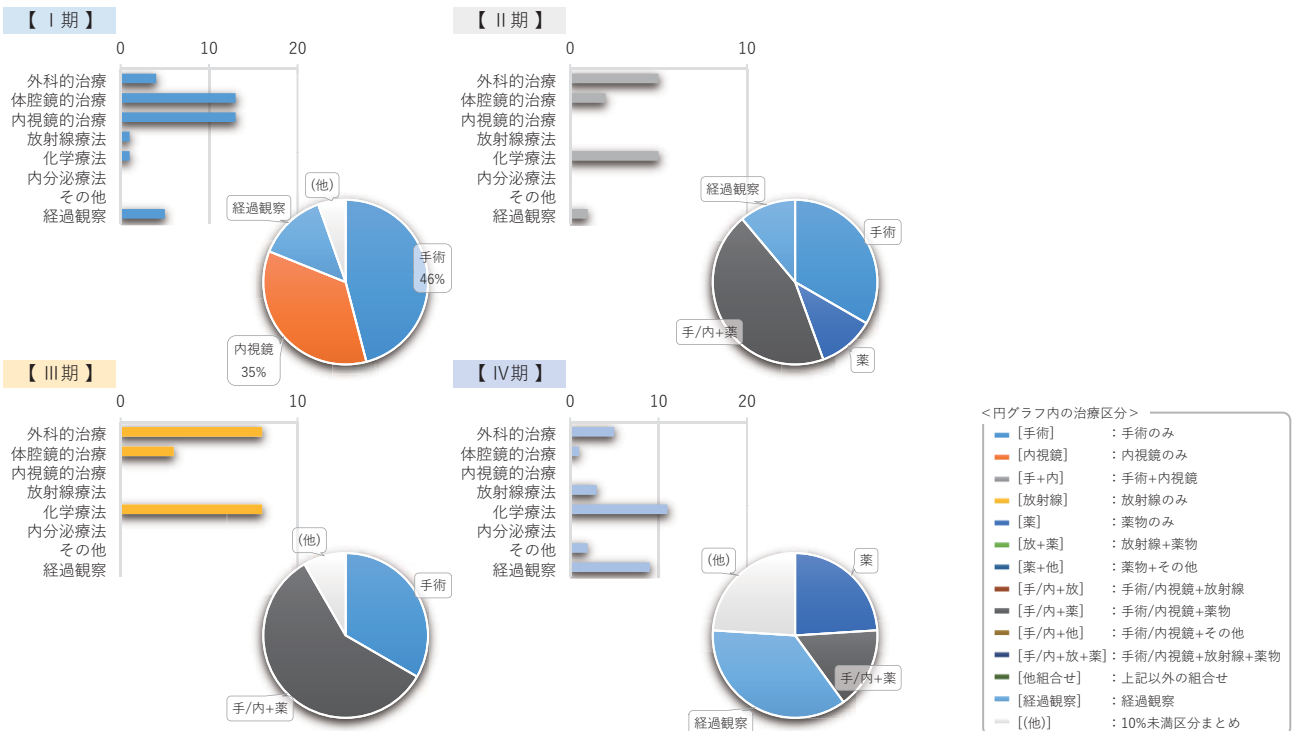
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	37	(7~9)	12	25	0	0	83
割合	--	44.6%	--	14.5%	30.1%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

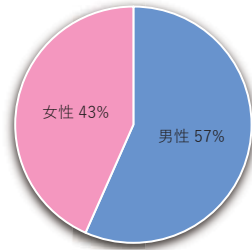
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



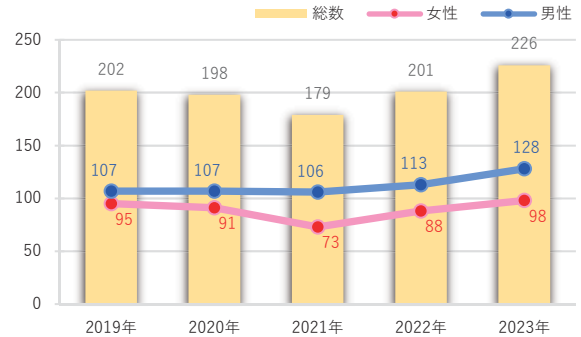
7-2. 部位別：大腸

◆ 1. 登録数と男女割合

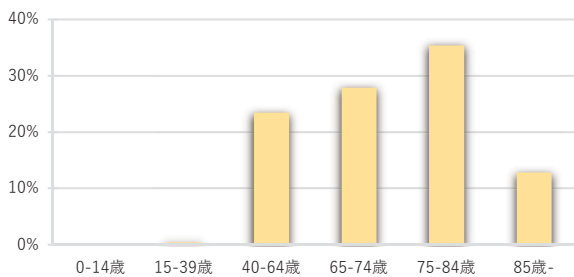
2023年	登録数
全体	226
男性	128
女性	98



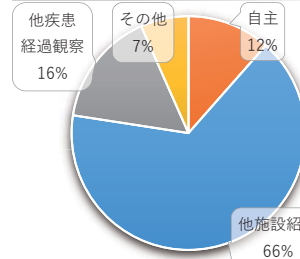
◆ 2. 登録数の年次推移



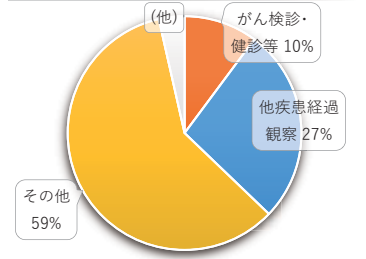
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



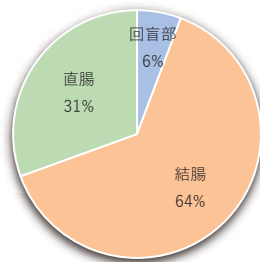
◆ 5. 発見経緯別



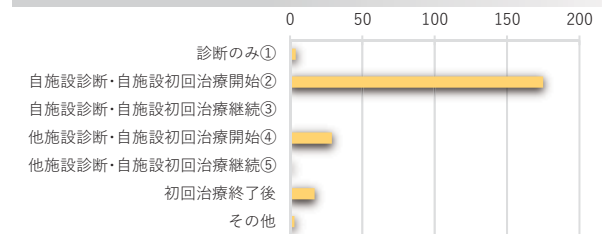
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C180	盲腸	11
C181	虫垂	(1~3)
C182	上行結腸	48
C183	右結腸曲	0
C184	横行結腸	32
C185	左結腸曲	0
C186	下行結腸	14
C187	S状結腸	49
C188	境界部病巣	0
C189	結腸NOS	(1~3)
C199	直腸S状結腸	23
C209	直腸NOS	46



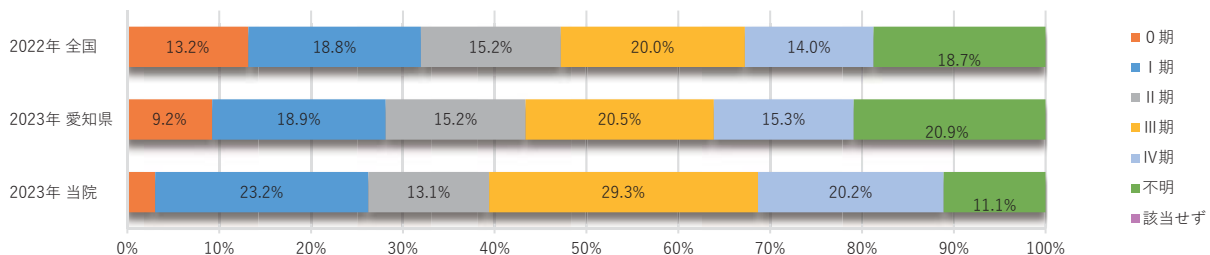
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	205	(90.7%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	179	(79.2%)

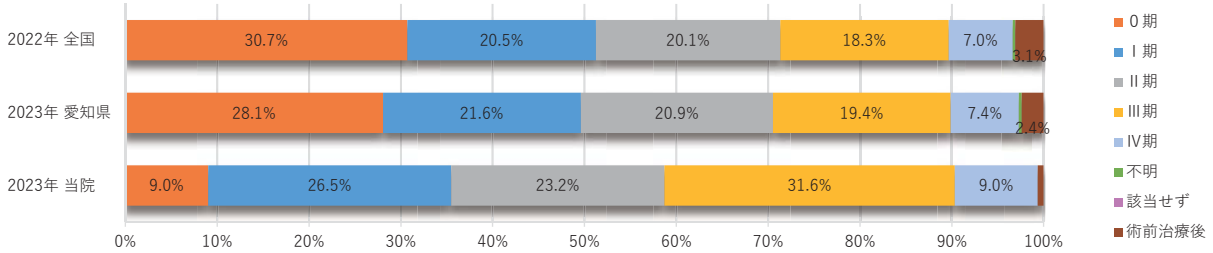
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(4~6)	46	26	58	40	22	0	198
割合	--	23.2%	13.1%	29.3%	20.2%	11.1%	--	



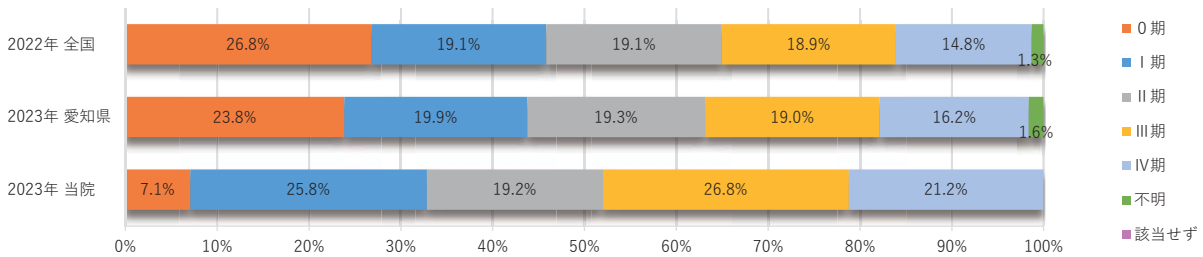
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	14	41	36	49	14	0	0	(1~3)	155
割合	9.0%	26.5%	23.2%	31.6%	9.0%	--	--	--	



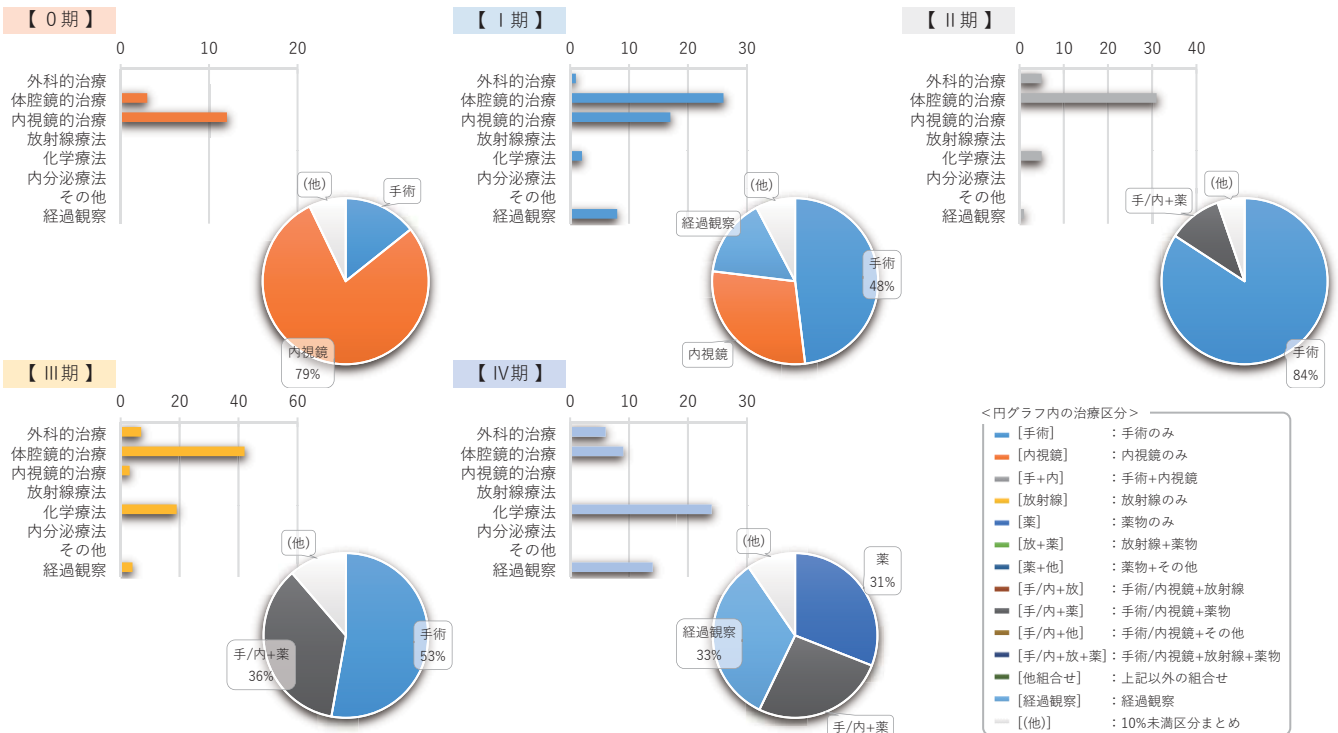
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	14	51	38	53	42	0	0	198
割合	7.1%	25.8%	19.2%	26.8%	21.2%	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

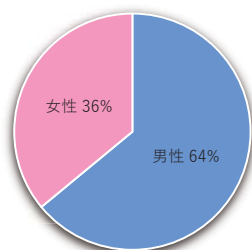
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



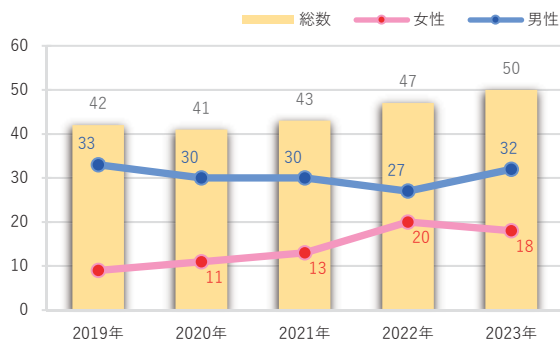
7-3. 部位別：肝臓

◆ 1. 登録数と男女割合

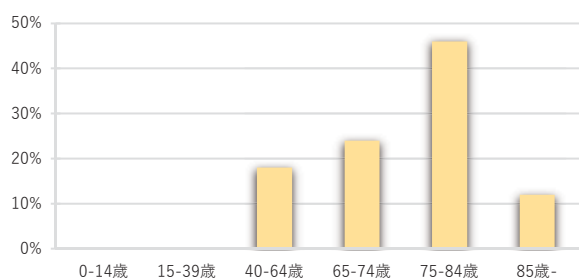
2023年	登録数
全体	50
男性	32
女性	18



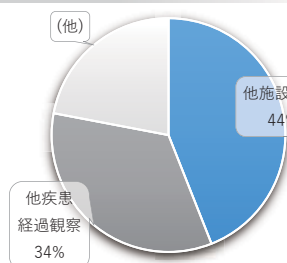
◆ 2. 登録数の年次推移



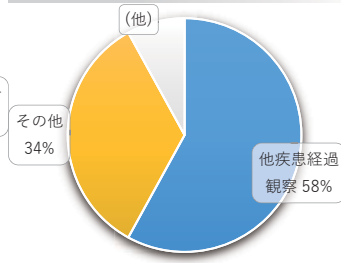
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



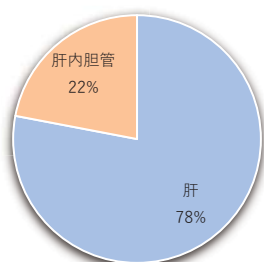
◆ 5. 発見経緯別



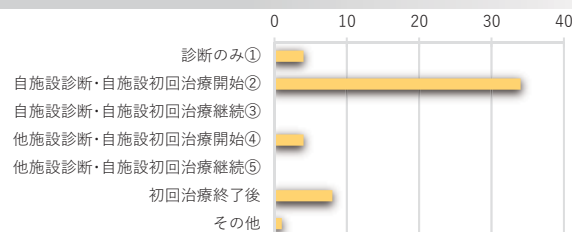
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C220	肝	39
C221	肝内胆管	11



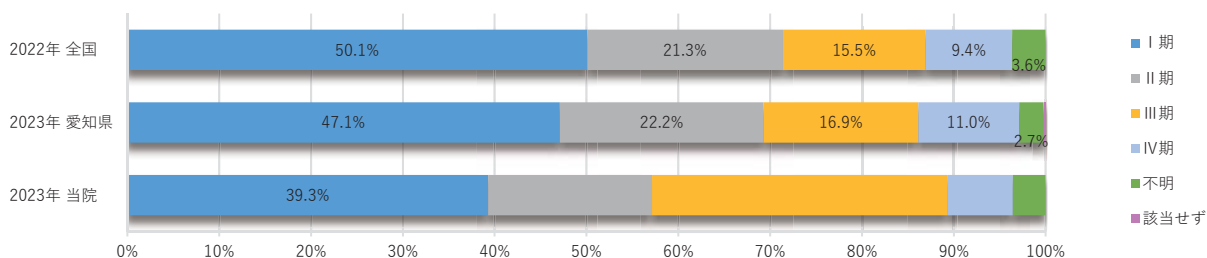
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	38	(76.0%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	38	(76.0%)

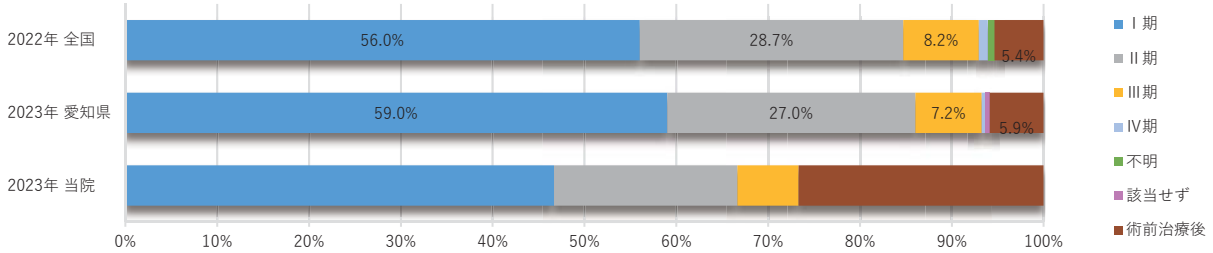
◆ 8. UICC TNM 肝細胞癌 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	11	(4~6)	(7~9)	(1~3)	(1~3)	0	28
割合	--	39.3%	--	--	--	--	--	



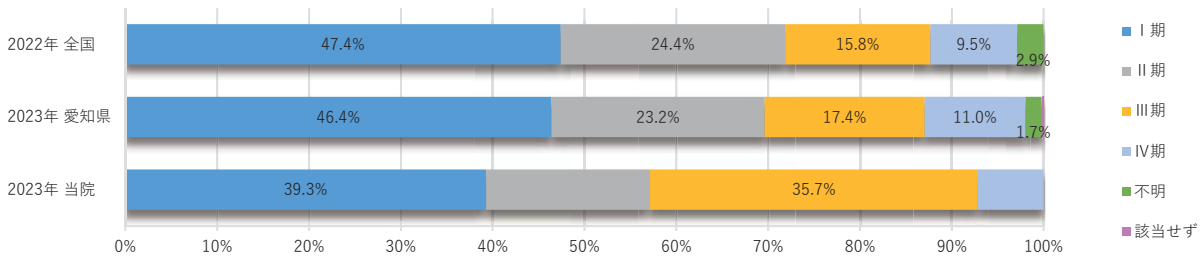
◆ 9. UICC TNM 肝細胞癌 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(7~9)	(1~3)	(1~3)	0	0	0	(4~6)	15
割合	--	--	--	--	--	--	--	--	--



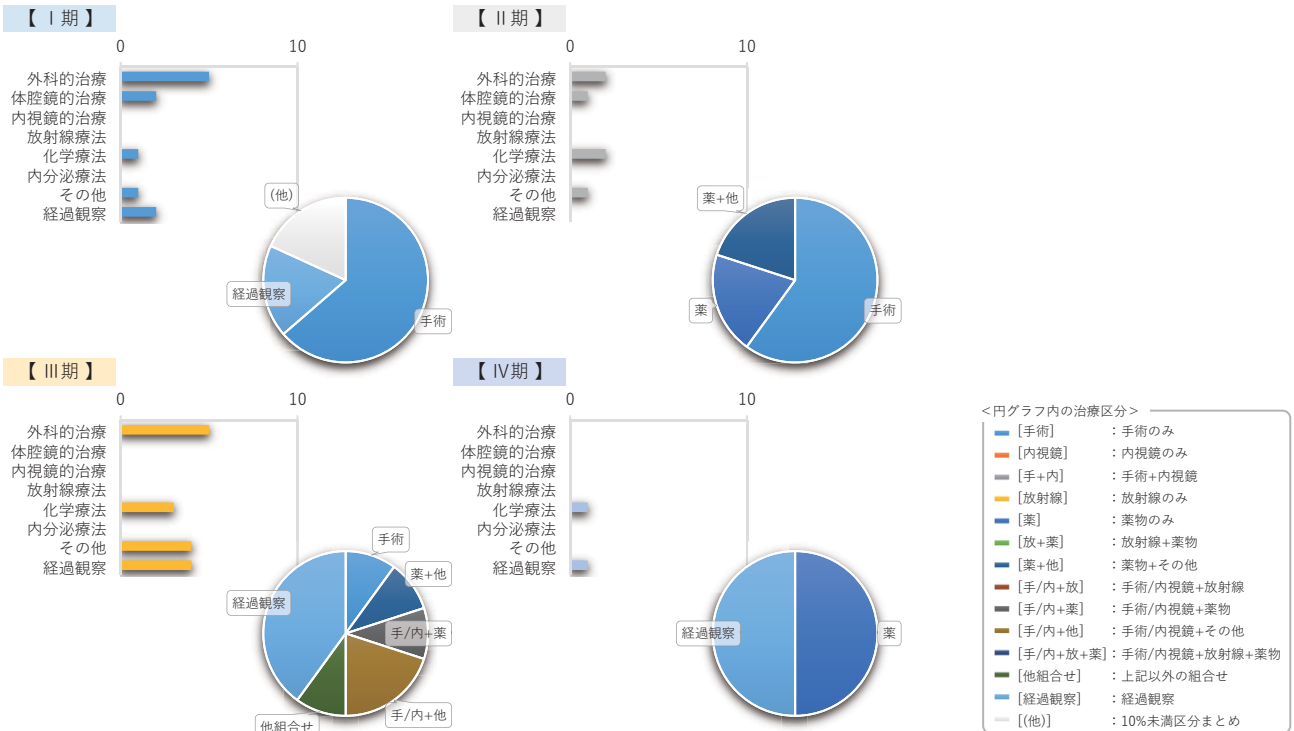
◆ 10. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	11	(4~6)	10	(1~3)	0	0	28
割合	--	39.3%	--	35.7%	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

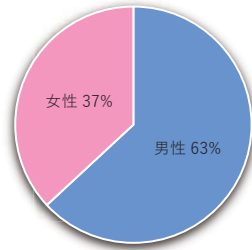
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



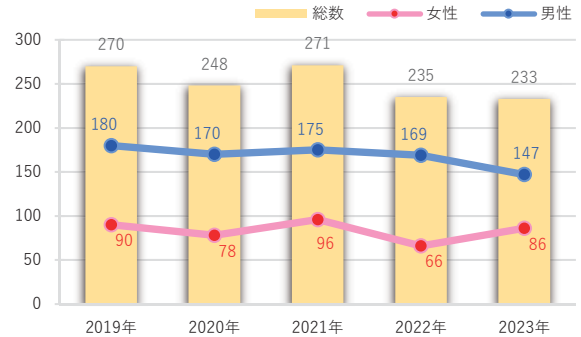
7-4. 部位別：肺

◆ 1. 登録数と男女割合

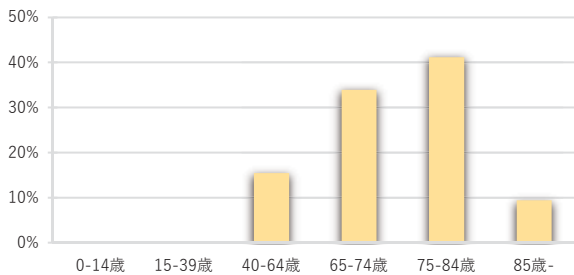
2023年	登録数
全体	233
男性	147
女性	86



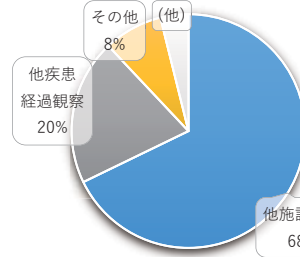
◆ 2. 登録数の年次推移



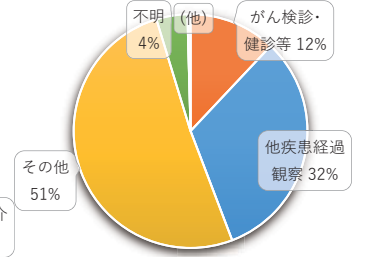
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



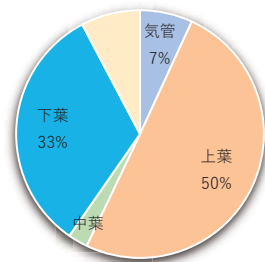
◆ 5. 発見経緯別



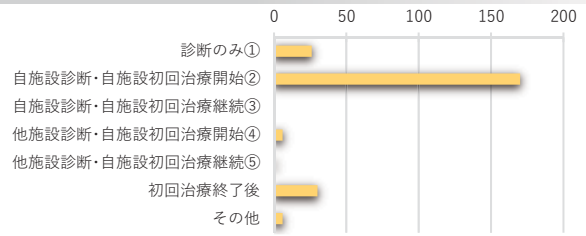
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C339	気管	(1~3)
C340	主気管支	15
C341	上葉・肺尖部	117
C342	中葉	(4~6)
C343	下葉	76
C348	境界部病巣	0
C349	肺NOS	18



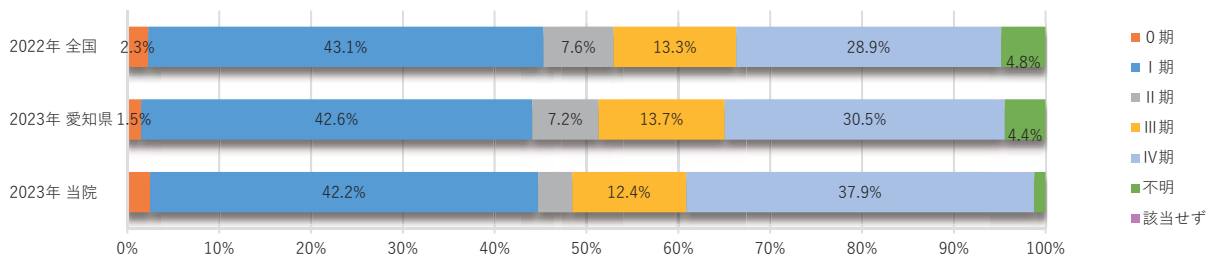
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	177	(76.0%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	196	(84.1%)

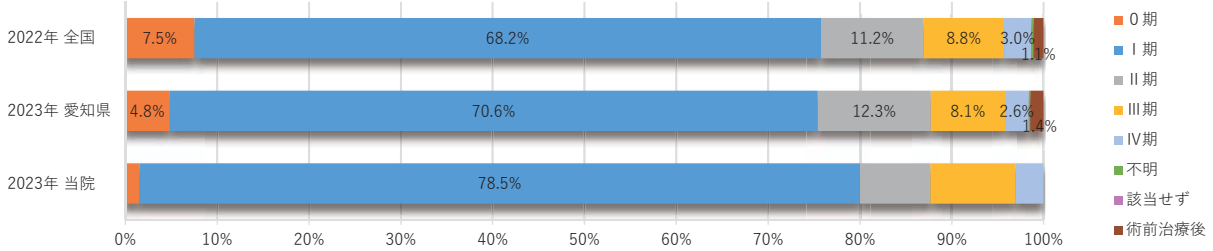
◆ 8. UICC TNM 非小細胞癌 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(4~6)	68	(4~6)	20	61	(1~3)	0	161
割合	--	42.2%	--	12.4%	37.9%	--	--	



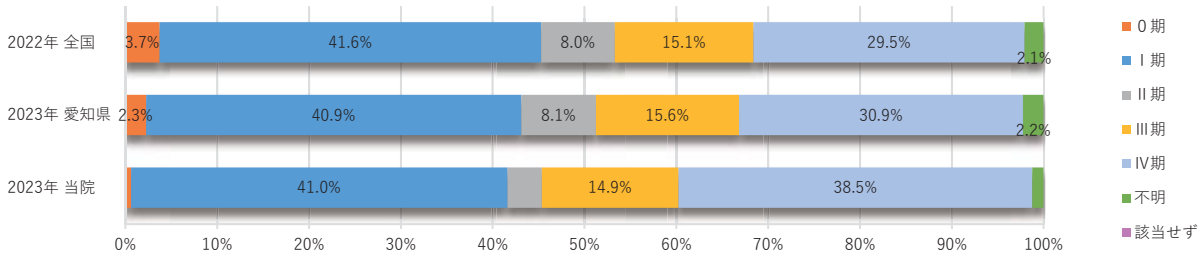
◆ 9. UICC TNM 非小細胞癌 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	(1~3)	51	(4~6)	(4~6)	(1~3)	0	0	0	65
割合	--	78.5%	--	--	--	--	--	--	--



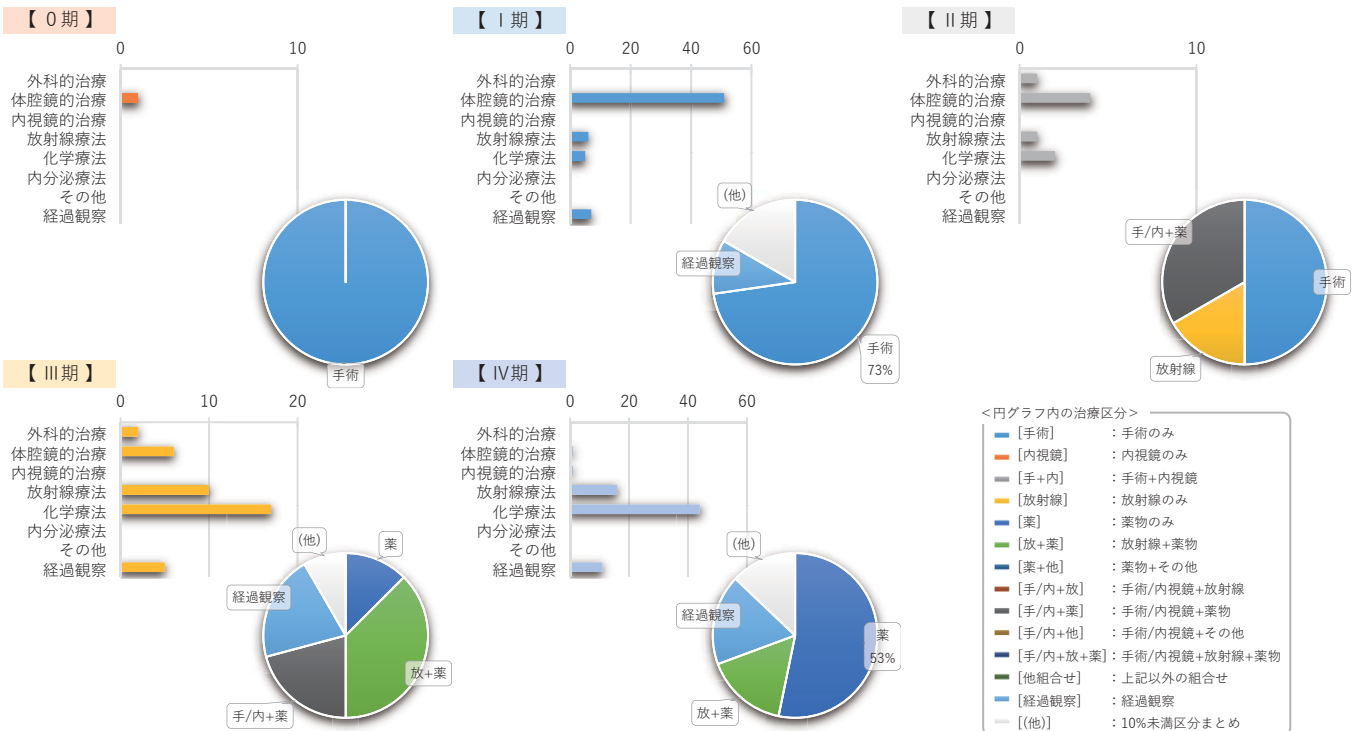
◆ 10. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(1~3)	66	(4~6)	24	62	(1~3)	0	161
割合	--	41.0%	--	14.9%	38.5%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

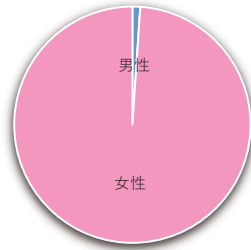
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



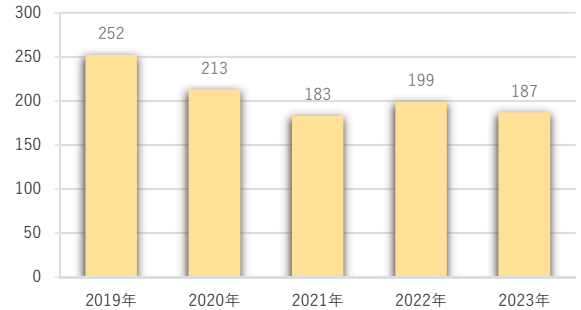
7-5. 部位別：乳房

◆ 1. 登録数と男女割合

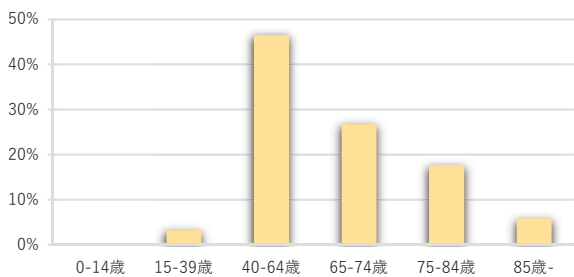
2023年		登録数
全体		187
男性	(1~3)	
女性		185



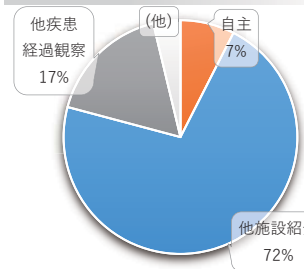
◆ 2. 登録数の年次推移



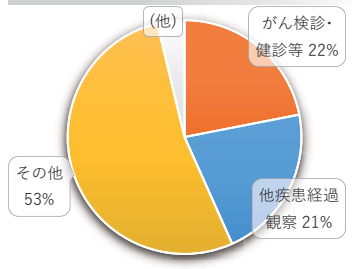
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



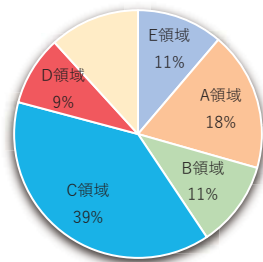
◆ 5. 発見経緯別



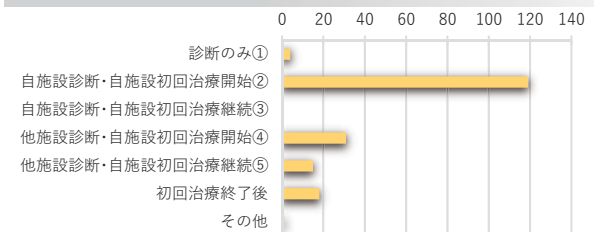
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C500	E'領域(乳頭部)	(1~3)
C501	E領域(乳輪部)	18
C502	A領域	34
C503	B領域	21
C504	C領域	72
C505	D領域	17
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	22



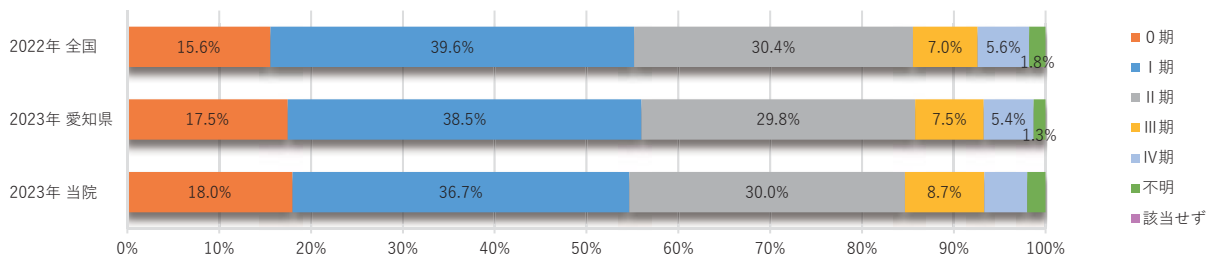
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	165	(88.2%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	123	(65.8%)

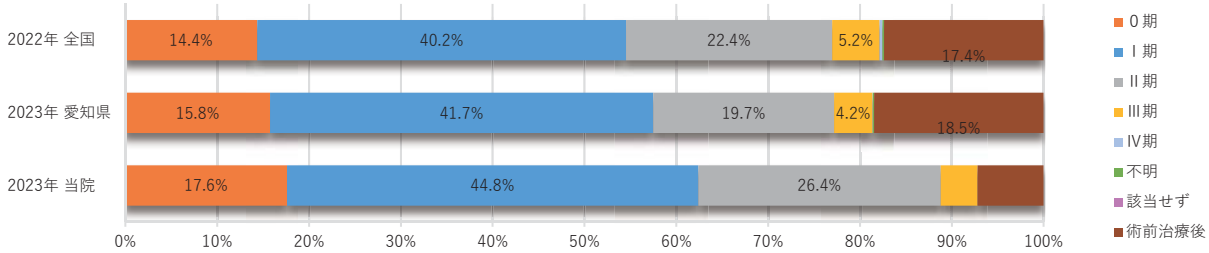
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	27	55	45	13	(7~9)	(1~3)	0	150
割合	18.0%	36.7%	30.0%	8.7%	--	--	--	



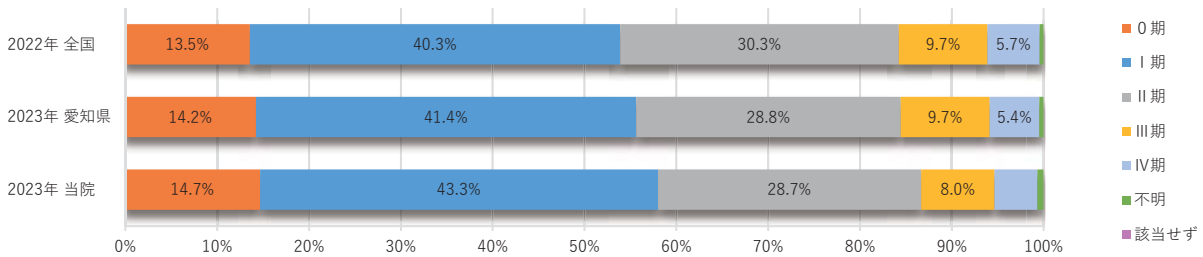
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	22	56	33	(4~6)	0	0	0	(7~9)	125
割合	17.6%	44.8%	26.4%	--	--	--	--	--	--



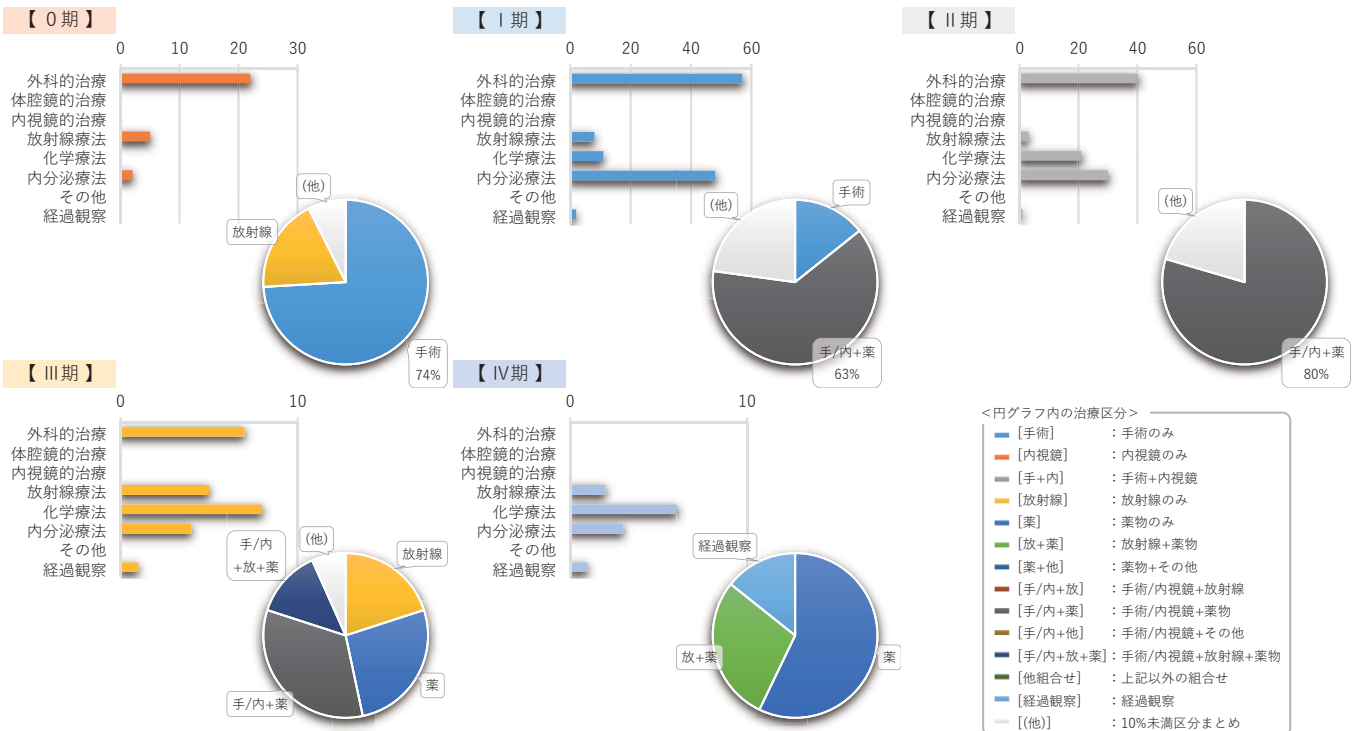
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	22	65	43	12	(7~9)	(1~3)	0	150
割合	14.7%	43.3%	28.7%	8.0%	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



7-6. 部位別：前立腺

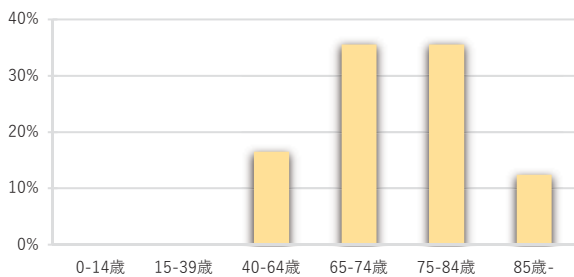
◆ 1. 登録数と男女割合

2023年	登録数
全体	121
男性	121
女性	--

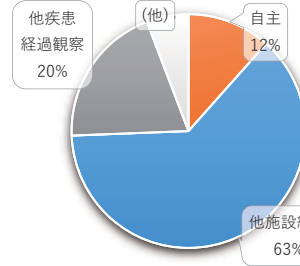
◆ 2. 登録数の年次推移



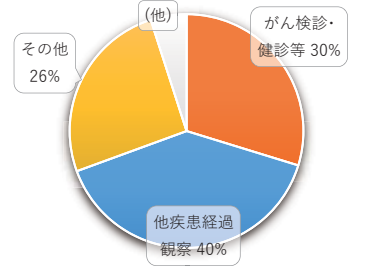
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

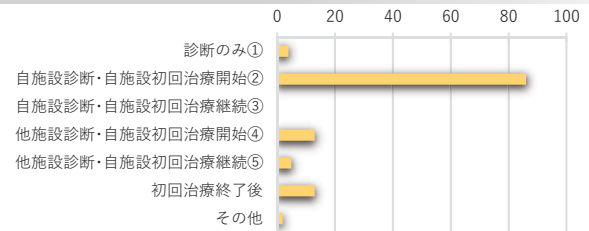


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C619	前立腺	121

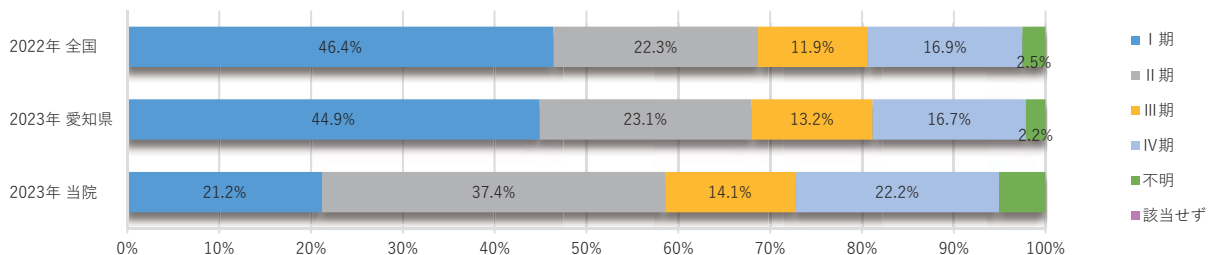
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	104	(86.0%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	90	(74.4%)

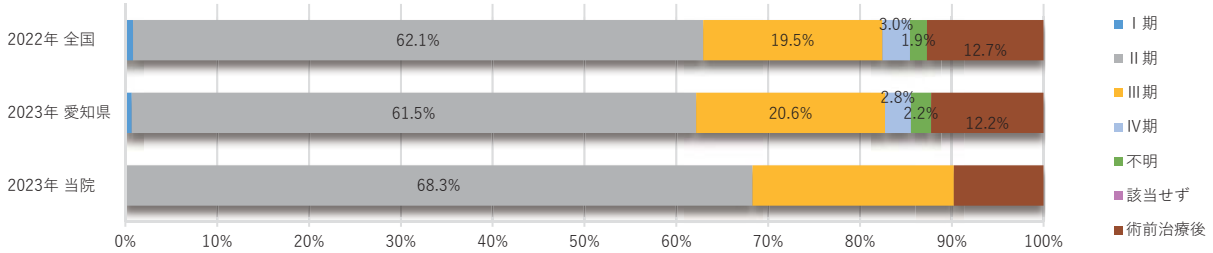
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	21	37	14	22	(4~6)	0	99
割合	--	21.2%	37.4%	14.1%	22.2%	--	--	



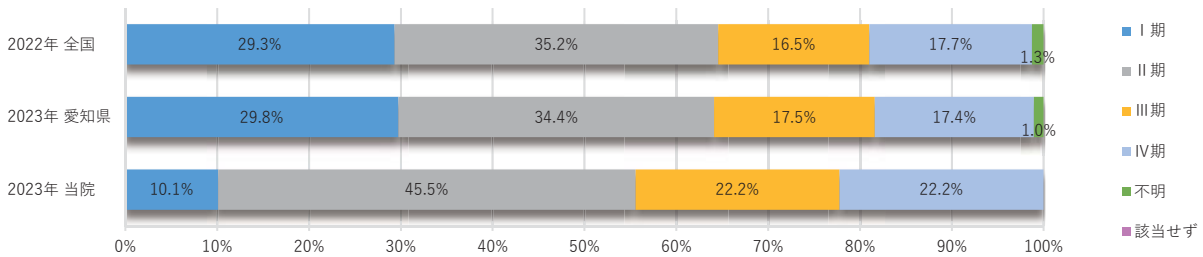
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	0	28	(7~9)	0	0	0	(4~6)	41
割合	--	--	68.3%	--	--	--	--	--	--



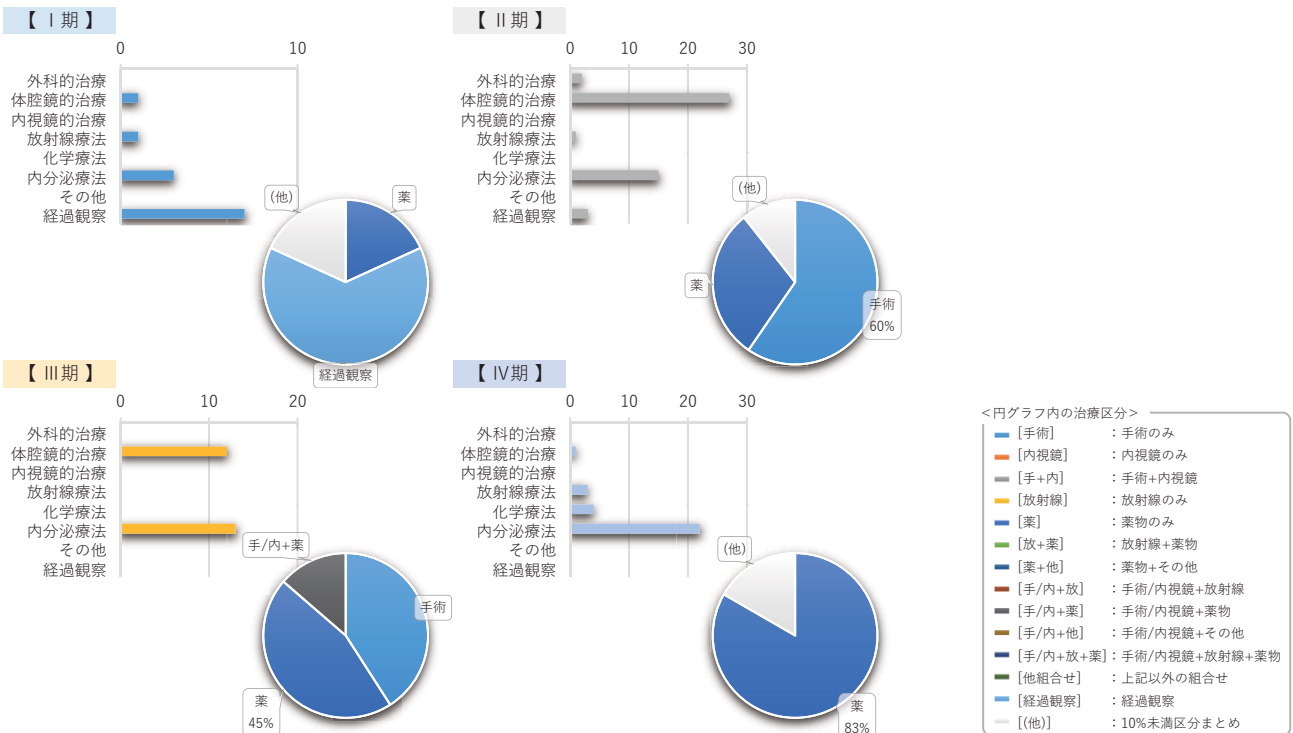
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	10	45	22	22	0	0	99
割合	--	10.1%	45.5%	22.2%	22.2%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

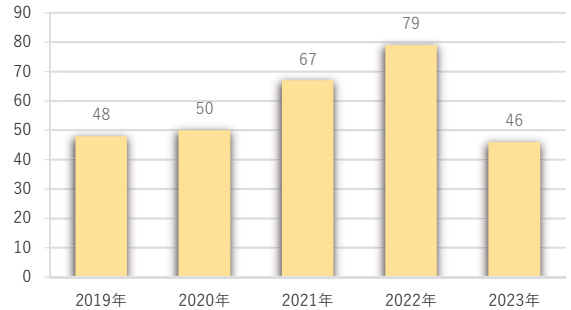


7-7. 部位別：子宮頸部

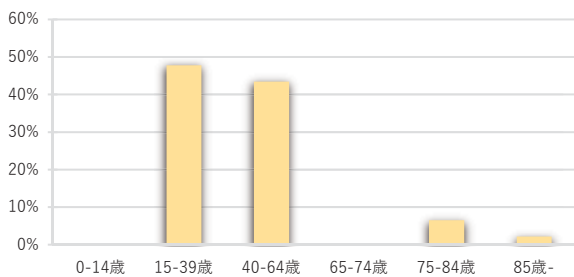
◆ 1. 登録数と男女割合

2023年		登録数
全体		46
男性		--
女性		46

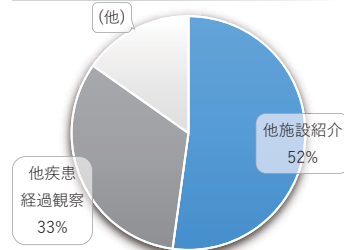
◆ 2. 登録数の年次推移



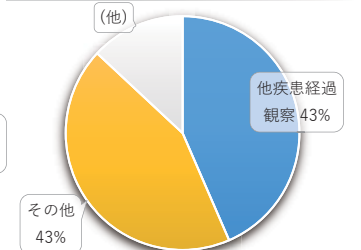
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

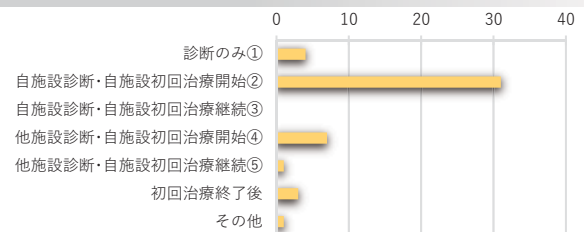


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	境界部病巣	0
C539	子宮頸NOS	46

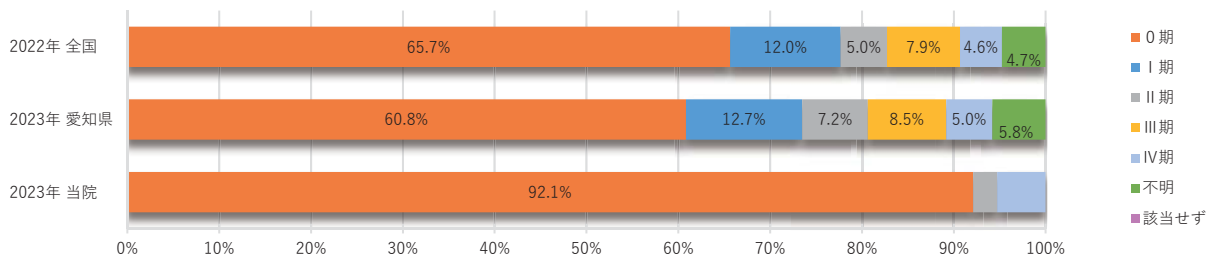
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	39	(84.8%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	35	(76.1%)

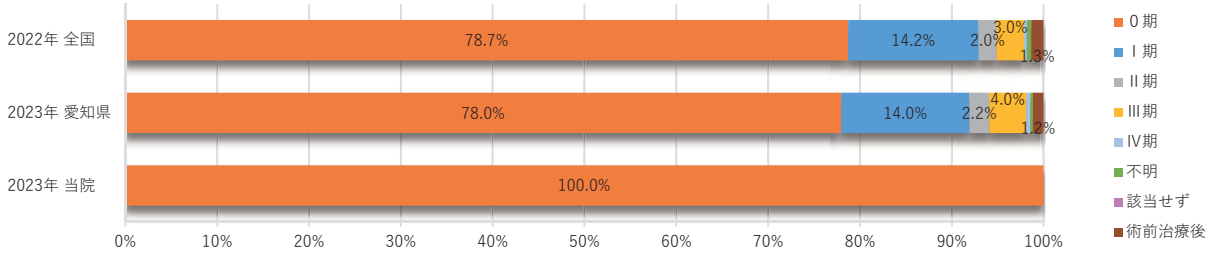
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	35	0	(1~3)	0	(1~3)	0	0	38
割合	92.1%	--	--	--	--	--	--	



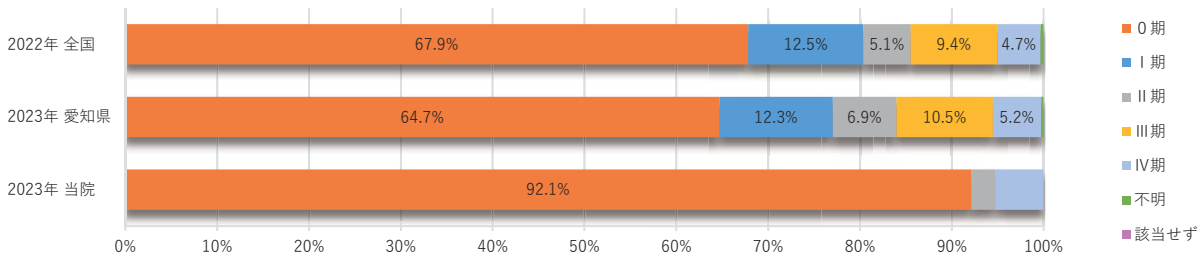
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	30	0	0	0	0	0	0	0	30
割合	100.0%	--	--	--	--	--	--	--	--



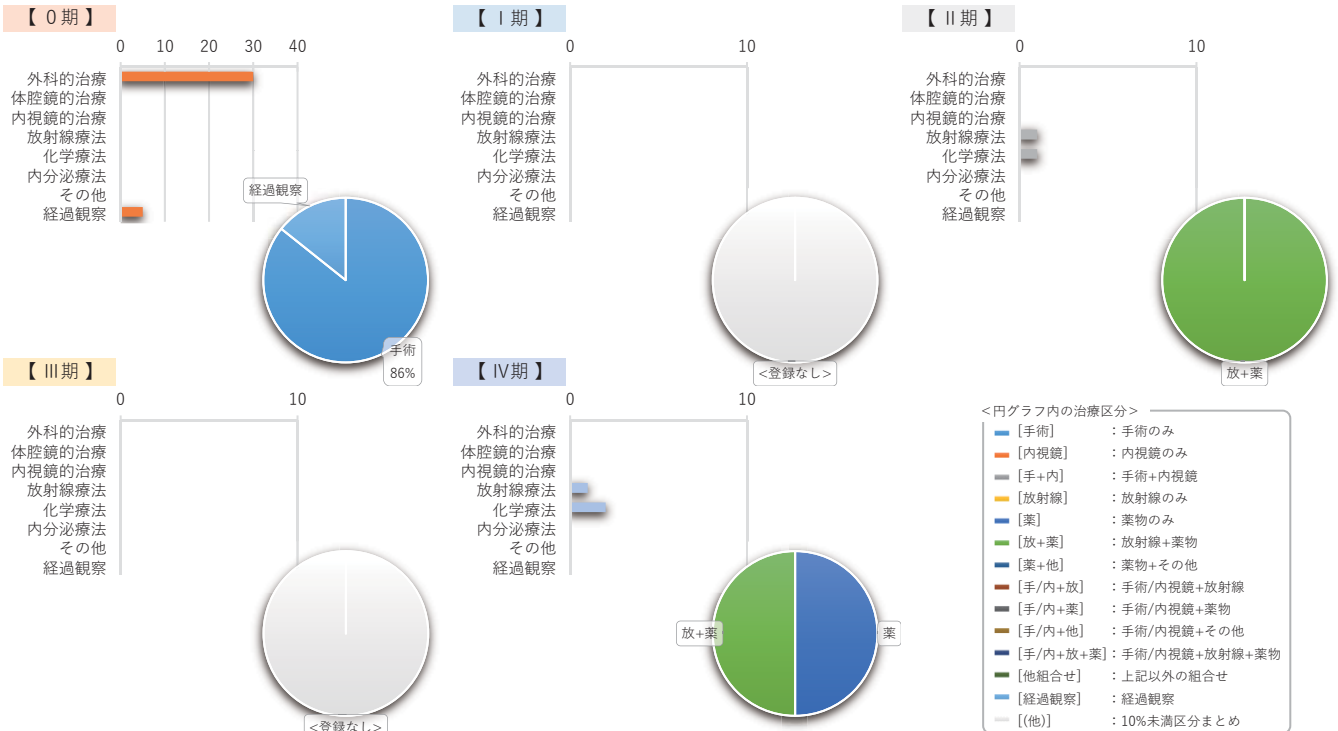
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	35	0	(1~3)	0	(1~3)	0	0	38
割合	92.1%	--	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

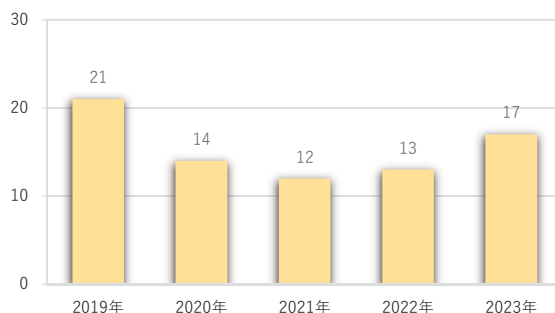


7-8. 部位別：子宮体部

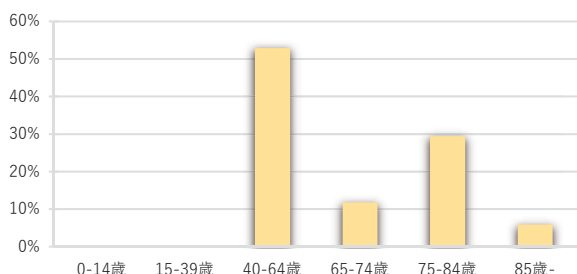
◆ 1. 登録数と男女割合

2023年		登録数
全体		17
男性		--
女性		17

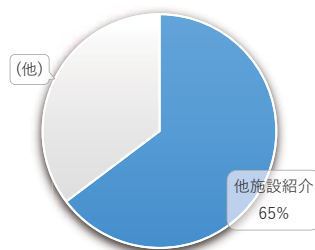
◆ 2. 登録数の年次推移



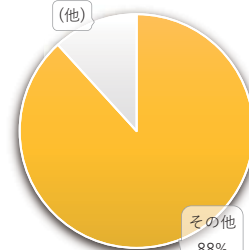
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

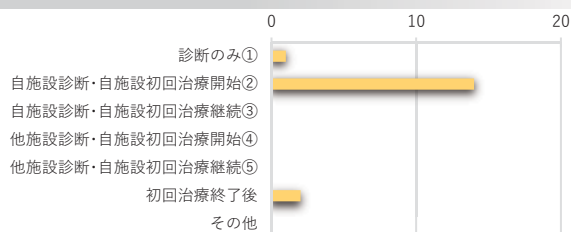


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	16
C542	子宮筋層	0
C543	子宮底部	0
C548	境界部病巣	0
C549	体部詳細不明	(1~3)

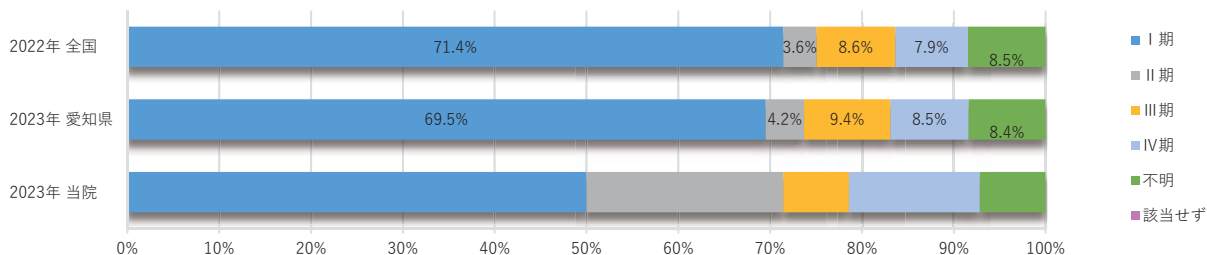
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	14	(82.4%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	15	(88.2%)

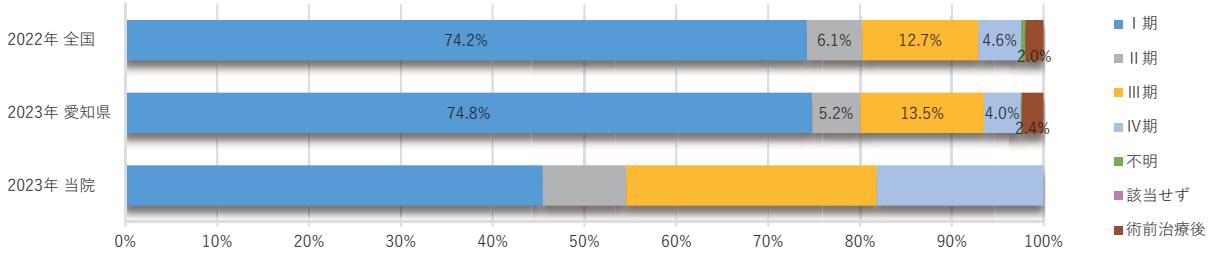
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	(7~9)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	14
割合	--	--	--	--	--	--	--	



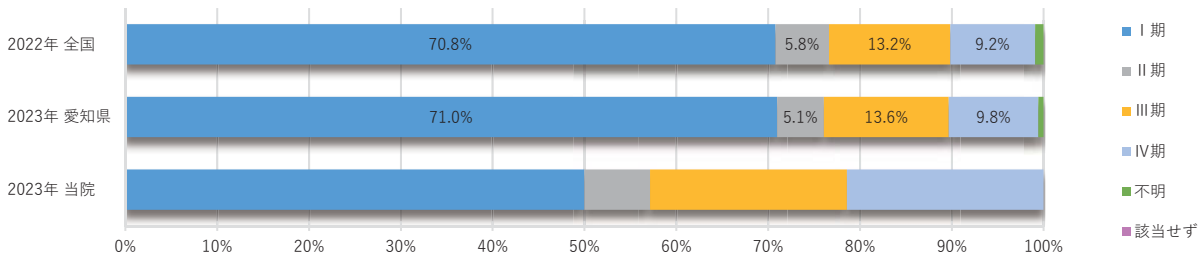
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0	0	11
割合	--	--	--	--	--	--	--	--	--



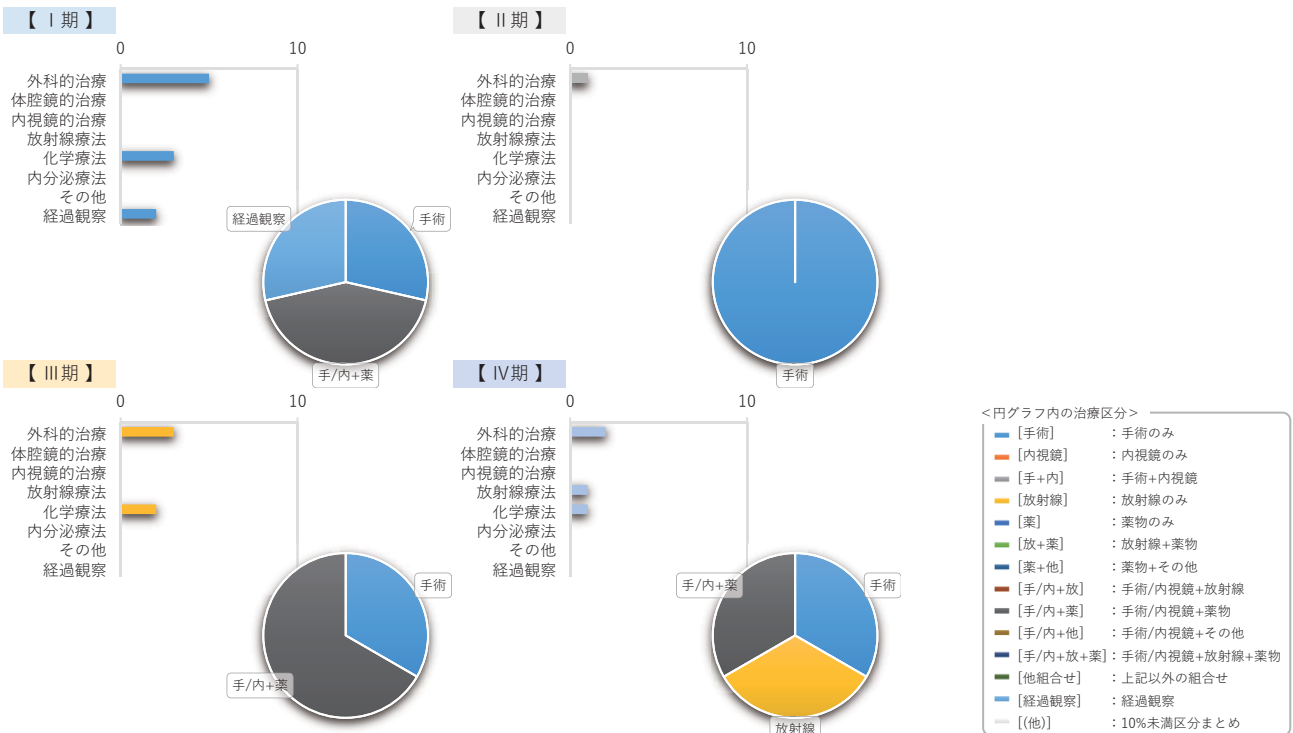
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	(7~9)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0	14
割合	--	--	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

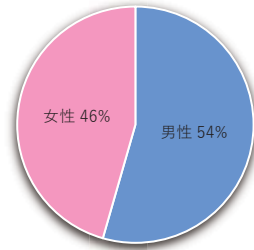
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



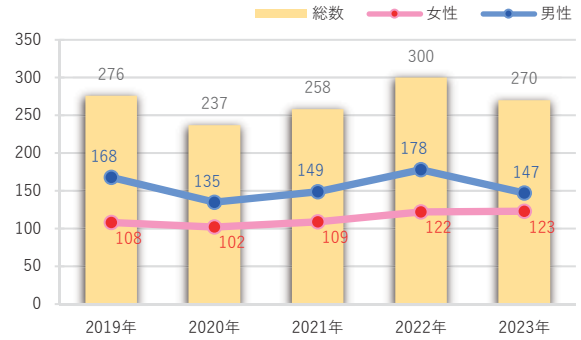
7-9. 部位別：血液腫瘍

◆ 1. 登録数と男女割合

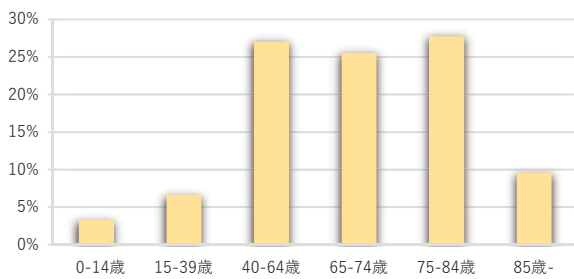
2023年	登録数
全体	270
男性	147
女性	123



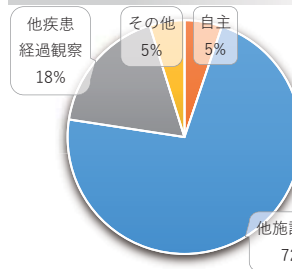
◆ 2. 登録数の年次推移



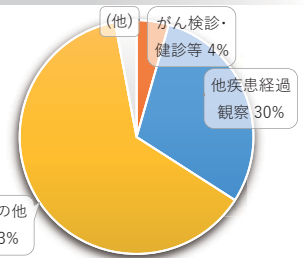
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



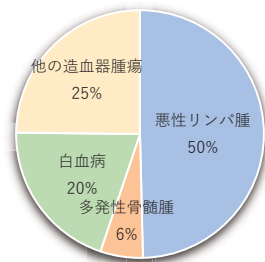
◆ 5. 発見経緯別



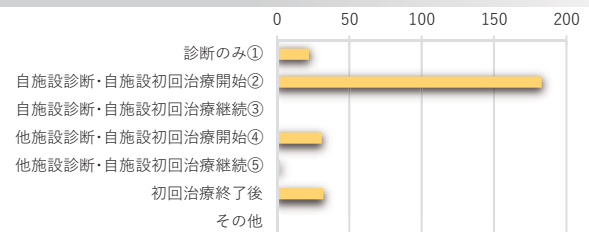
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

分類	登録数
悪性リンパ腫	134
多発性骨髄腫	15
白血病	54
他の造血器腫瘍	67



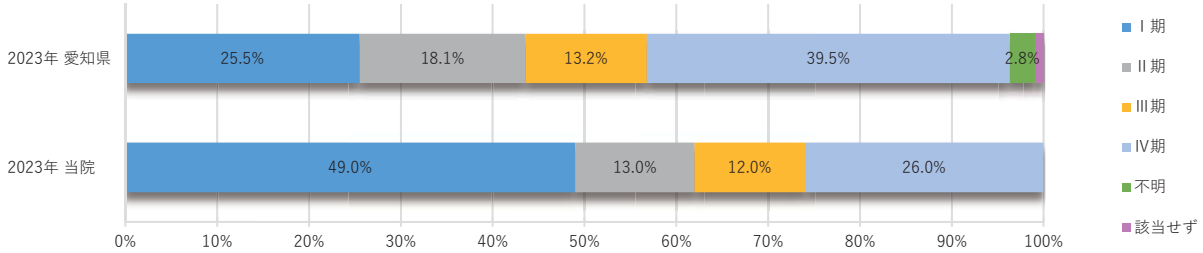
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	216	(80.0%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	205	(75.9%)

◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、悪性リンパ腫のみ>

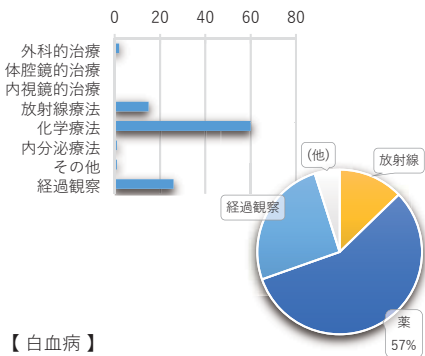
	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	49	13	12	26	0	0	100
割合	--	49.0%	13.0%	12.0%	26.0%	--	--	



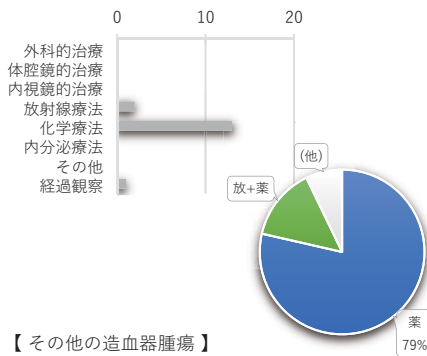
◆ 9. 分類別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

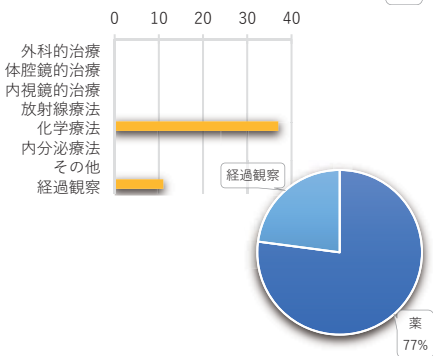
【悪性リンパ腫】



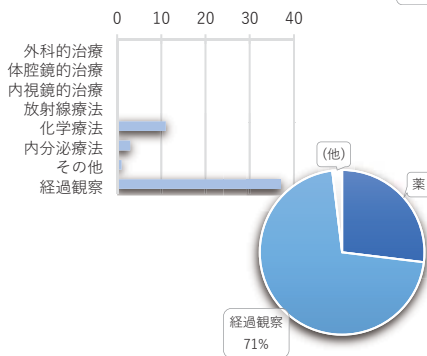
【多発性骨髄腫】



【白血病】



【その他の造血器腫瘍】



- <円グラフ内の治療区分>
- [手術] : 手術のみ
 - [内視鏡] : 内視鏡のみ
 - [手+内] : 手術+内視鏡
 - [放射線] : 放射線のみ
 - [薬] : 薬物のみ
 - [放+薬] : 放射線+薬物
 - [薬+他] : 薬物+その他
 - [手/内+放] : 手術/内視鏡+放射線
 - [手/内+薬] : 手術/内視鏡+薬物
 - [手/内+他] : 手術/内視鏡+その他
 - [手/内+放+薬] : 手術/内視鏡+放射線+薬物
 - [他組合せ] : 上記以外の組合せ
 - [経過観察] : 経過観察
 - [(他)] : 10%未満区分まとめ

集計から読み取れる当院の特徴

今回の分析対象症例年である 2023 年の院内がん登録の集計から読み取れる当院の特徴をまとめると以下のとおりです。

- コロナ禍とされる 2020 年・2021 年の登録数は 2019 年と比較すると減少しており、2022 年には増加に転じたものの、2023 年にまた減少しています。過度な受診控えはがんのリスクを高めてしまう可能性があることを患者さんには「がん教育」として伝えていくべきであると考えています。
- がんの部位別の登録数では、肺、乳房、結腸、悪性リンパ腫、前立腺の順となっています。愛知県全体と比較すると悪性リンパ腫の割合が高くなっており、血液腫瘍に対する専門的な治療が評価されていると考えられます(愛知県全体 4.1%、当院 7.5%)。
- がんの部位別の登録割合は、悪性リンパ腫が減少傾向、結腸、肺、皮膚、脳神経が増加傾向にあります。いずれもわずかな変動となっています。
- 症例区分では、初回治療終了後が 10.0%と高くなっています(愛知県全体では 6.7%)。部位別にみると、肺において愛知県全体では 6.0%であるのが、当院では 12.6%となっています。当院では、「気管・気管支ステント留置術」を得意としており、他院で治療されている患者に対するこの手術の施行依頼が多いことによる結果と考えられます。
- 診断時住所別登録数は、名古屋市内が 75.3%、その他の愛知県内が 18.0%、県外が 6.7%です。医療県別に見ますと、特に名古屋、海部、尾張中部、尾張東部、尾張西部、尾張北部及び知多医療圏の割合が 90.7%とほぼ 9 割が集中しています。
- 年齢別では、65-74 歳、15-39 歳の登録がわずかに減少する一方、75-84 歳の登録が増加しています。

全国、愛知県内の登録と比較したがん部位別の特徴としては以下が挙げられます。

- 胃：全国及び愛知県と比較してⅢ期とⅣ期の割合が高くなっています。Ⅳ期では手術/内視鏡+薬物療法の割合が高く、進行した胃がんに対する治療を外科と化学療法を専門とする腫瘍内科が協力して積極的に治療にあたっていることを示しています。
- 大腸：全国及び愛知県と比較して、Ⅰ期とⅢ期の割合が高くなっています。Ⅲ期では、愛知県では手術+薬物療法を実施する割合が高く、当院では手術のみとする割合が高くなっています。
- 肝臓：全国及び愛知県と比較して、Ⅲ期の割合が高くなっています。Ⅲ期において、愛知県では薬物療法の割合が高いですが、当院では手術と薬物療法を組み合わせた治療を実施する割合が高くなっています。
- 肺：全国及び愛知県と比較するとⅣ期以降の割合が高くなっています。愛知県と比較すると、Ⅱ期において放射線療法のための割合が高くなっています。Ⅲ期では手術のみ、薬物療法のみとする症例は少なく、放射線+薬物療法の割合が高くなっています。
- 乳房：ステージの割合は全国及び愛知県と同じ傾向にあります。前年と比較すると、Ⅰ期、Ⅲ期において、放射線治療を選択する割合が高くなっています。
- 前立腺：全国及び愛知県と比較してⅠ期の割合が低く、Ⅱ期、Ⅲ期、Ⅳ期の割合が高くなっています。愛知県と比較して、Ⅰ期～Ⅲ期において放射線療法のための症例がないことが特徴と言えます。
- 子宮頸部：全国及び愛知県と比較してⅠ期の割合が非常に高くなっています。15-39歳のAYA世代が多いことが特徴と言えます。愛知県ではⅡ期～Ⅳ期において放射線療法のみとする症例が一定数ありますが、当院では放射線+薬物療法の割合が高くなっています。
- 子宮体部：全国及び愛知県と比較してⅢ期、Ⅳ期の割合が高くなっています。Ⅳ期で放射線療法のみとする症例が多くなっています。
- 血液腫瘍：Ⅰ期の割合が愛知県と比較しても非常に高くなっています。悪性リンパ腫、白血病が多く、悪性リンパ腫が50%、白血病が20%を占めています。悪性リンパ腫、多発性骨髄腫において、放射線療法を選択する症例があることが特徴と言えます。

